

社会福祉法人養父市社会福祉協議会 平成 29 年度事業報告

■福祉目標

ささえあう心で 笑顔あふれる 福祉のまちづくり
～みんなで作る みんなのしあわせ～

■全市的重点目標

小地域での見守りあい・
支え合い活動をみんなですすめましょう

■推進目標

- 1 だれもが大切にされるまちづくり
- 2 みんなが参加し、つながりあう地域づくり
- 3 その人らしい暮らしをささえるしくみづくり

【養父市社会福祉協議会第2次地域福祉推進計画(平成25年度～29年度)】

現在、社会福祉の分野では、『地域共生社会』の実現に向けた議論が活発になっています。

国では、一億総活躍プランが掲げる『地域共生社会』の理念の実現を図るため、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部を設置し、支援を要する人たちの多様で複合的な生活・福祉課題の解決に向けて、住民参加による包括的な支援体制を構築していくための検討が進められています。

養父市社会福祉協議会は、住民活動主体の原則に基づき、「地域が抱えているさまざまな生活・福祉課題を地域全体の課題として捉え、みんなで考え、話し合い、協力して解決を図ることにより、福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進をめざす」組織です。

平成29年度は、「組織経営基盤計画(平成28年度～30年度を重点期間)」と「養父市社会福祉協議会第2次地域福祉推進計画」に基づき事業を進めました。

重点事業の取り組みと基本活動・活動項目に沿って、平成29年度の事業を次のとおり報告します。

平成 29 年度重点事業の取り組み

① 組織経営基盤の強化〈安定的な法人運営と最適な事業展開のための組織改編〉

改正社会福祉法に基づき、経営組織の改編を実施し、新たに評議員・理事・監事が選任され、平成 29 年度がスタートしました。

理事で構成される部会を「企画経営部会」と「ふくしのまちづくり部会」の 2 部会とし、組織経営基盤の強化に向けて議論を深めました。

組織経営基盤計画の方針に基づき、以下のとおり、財政の健全化に努めましたが、大変厳しい状況に変わりありません。

(1) 財源の確保

●社協会費

地域住民への会費の理解をすすめる取り組みを実施し、一般会費は 7,407 世帯から 8,888,400 円の協力（前年度 7,449 世帯、8,938,800 円）がありました。

●介護保険事業・障害福祉サービス

地域に開かれた組織体制を確立するために、介護保険事業と障害福祉サービスを行う意義を明確にし、事業としての採算性の確保と適切な運営を行うために、積極的に利用者を受け入れました。

現在、指定管理制度施設として使用している、デイサービスセンター「ふれあい」と関宮総合保健福祉センターの両施設で運営している通所介護事業は、施設の経年劣化による、修繕経費や水道光熱費等の固定費が事業運営に影響を与えています。

平成 29 年度は、関宮通所介護事業所で空調設備、給湯タンク等の故障により、サービスが実施できない時期があり、利用者のみなさんに多大なご迷惑をおかけしました。

* 介護保険事業収入 325,258,846 円（前年度比 0.6%減）

* 障害福祉サービス事業収入 16,026,204 円（前年度比 0.05%減）

(2) 事業費・事務費の削減

平成 29 年度は、前年度に続き、事業費・事務費の経費削減に努めました。

* 事業費 + 事務費 110,923,464 円（前年度比 2.6%減）※H27 対比 8.6%減

② 総合相談・生活支援の体制づくり〈ケアワーカーとコミュニティワーカーの職種間連携と高齢者相談センター（大屋地域・関宮地域）の受託運営〉

総合相談・生活支援の体制づくりをすすめるため、ケアワーカー・相談支援ワーカー（個別支援）やコミュニティワーカー（地域支援）の職種間連携を図れるよう、平成 29 年度に養父支部にケアマネジャーを配置、大屋地域・関宮地域では、地域包括支援センターのランチ（相談窓口）として、高齢者相談センター業務を受託し、ケアマネジャー 1 名ずつを配置しました。

ホームヘルパーやケアマネジャー、ふれあい訪問員やコミュニティワーカー等によるアウトリーチを行うことで、組織全体で個人の生活全体に寄り添う伴走型支援を重層的に支えるための取り組みを進めました。

③ 第3次地域福祉推進計画（民間計画）と第4次地域福祉計画（行政計画）の策定年度を揃えるための働きかけと行政・関係機関等との連携

改正社会福祉法において、地域福祉の推進が各市町の責務として位置付けられ、地域福祉行政を実効性のあるものとしていくためには、地域福祉計画に基づく行政運営が鍵となります。

平成29年度は、官民協働による地域福祉を進めていく上で、第3次地域福祉推進計画（民間計画）と第4次地域福祉計画（行政計画）の策定年度を揃える働きかけを行いました。

第4次地域福祉計画（行政計画）は、平成31年度に策定されることから、第3次地域福祉推進計画（民間計画）は、地域福祉推進の方向性を行政施策に反映できるよう、一年先行型で取り組むこととなりました（平成30年度に策定）。

④ 各支部を拠点とした運営の強化〈支部運営委員会と安心地区推進協議会における地域の課題解決に向けた仕組みづくり〉

「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部に設置された「地域力強化検討会」では、住民に身近な圏域における住民主体の課題解決力の強化が提起されています。

介護保険制度の生活支援体制整備事業では、市町域（第1層）と日常生活圏域（第2層）において、多様な関係主体間の情報共有及び連携・協働の場としての「協議体」の設置を行うこととされています。

平成29年度は、地区福祉委員会や支部運営委員会、安心地区推進協議会等で、専門職や関係機関・地域と連動した「協議の場」づくりを進めました。

養父市大屋町樽見199番地に居住されていた関本勢以子様が、平成29年7月23日にご逝去されました。

関本勢以子様は、平成21年1月22日にご逝去されたご主人の関本八郎様と、平成17年12月27日に、「遺言者の有する財産の全部を養父市社会福祉協議会に遺贈する」と公正証書を作成しておられ、平成30年2月21日に、遺言執行者である前田貞夫弁護士から遺贈金73,308,769円を拝受いたしました。

平成30年3月末時点で、関本ご夫妻からの遺贈金総額119,592,545円のうち110,000,000円を地域福祉基金とし、残額の9,592,545円を財政調整基金に積み立てました。

関本ご夫妻の遺志により拝受した遺贈金は、養父市内における拠点施設の設置等を目的に「関本基金（特定基金）」を設置し、今後の地域福祉事業に有効利用させていただきます。

遺贈に対しまして衷心よりお礼を申し上げ、関本勢以子様のご冥福をお祈り申し上げます。

全市的重点目標

小地域での見守りあい・支え合い活動をみんなですすめましょう

活動項目 1 福祉連絡会の活動支援

- 活動助成を行い連絡会の友愛訪問、見守りあい活動、交流事業などを支援
福祉連絡会を設置している 144 区へ活動助成金 2,022,000 円を助成し事業を支援しました。



須西区福祉連絡会は、お弁当を届けて高齢者宅を友愛訪問 = 2017.12.17



4 月 17 日から始まった福定区ふれあいサロン。毎週月曜日に公民館に集まります = 2017.4.17

- 地域の特性や課題を明らかにする「地域見える化シート（地域カルテ）」づくりの支援

地区福祉委員会を八鹿・養父・大屋・関宮 4 地域でそれぞれ 3 回実施。平成 27 年度に作成した「地域見える化シート（地域カルテ）」を基に、平成 28 年度は地域の宝物マップづくりを行いました。

今年度は宝物マップをもとに、地域にあればいいと思う助け合い活動を話し合い、さらに各区で取り組めそうな活動を取り上げて 30 年度の活動計画を作成しました。

また、見える化シートは地域活動の基本情報となるため更新をはかりました。



付箋に書いた「あったらいいな こんな助け合い」を発表しました = 2017.12.6
小佐地区福祉委員会 小佐ふれあい倶楽部

活動項目 2 小地域福祉懇談会の開催

- 地域（市全域、4 地域、小学校区、集落）の現状・課題を知り、気づきを共有するための話し合い・学び合いの場として懇談会の実施
懇談会の開催はありませんでした。次年度も引き続き働きかけを行います。

活動項目 3 自治協議会との連携

- 平成 28 年度に実施した「生活支援に関する地域自治組織訪問調査」の結果を基に、地域自治協議会との協働による地域づくりの支援
養父市は「住民同士の支え合い体制」をつくるために、平成 28 年度から養父市全域に（第 1 層：市 職員）、中学校区ごと（第 2 層：社協職員）に 4 人の生活支援コーディネーターを配置しました。生活支援コーディネーターは、支え合い活動の推進役として住民のみならずとともに地域づくりをすすめます。平成 28 年度に「生活支援に関する地域自治組織訪問調査」を実施。関宮地域は 28 年度に、八鹿、養父、大屋地域は今年度、自治協議会を訪問し調査結果の報告をしました。関宮地域は 4 自治協議会から支部運営委員として委員会に参画。安心地区推進協議会の委員としても活動しています。



は共同募金の配分金が使われている事業です

活動項目4 限界集落化していく地域への福祉的支援

- ふれあいサロン・ふれあい喫茶などの福祉活動をとおりて地域で暮らしつづけるための支援

企画・調整支援を行うとともに、職員が参加してレクリエーションを実施したり、取材したりするなど働きかけを行いました。



養父市場区ミニ運動会 = 2017.10.7
コミュニティセンターやぶ



唱歌をみんなで歌いながら楽しんだ
山笠区ふれあい喫茶 = 2018.1.31
山笠公民館

活動項目5 小地域で集う場の開催支援

- ふれあいサロン・ふれあい喫茶等、住民主体の居場所やつどいの場の開催支援

地域住民が主体的に実施するふれあいサロンやふれあい喫茶の企画・調整、チラシの作成やレクリエーション用具の貸し出しなどで開催を支援しています。

地域	実施区数 (区)	実施回数(概数)(回)		
		ふれあいサロン・喫茶	ミニデイサービス	計
八鹿	37	196	28	224
養父	36	112	61	173
大屋	18	194	0	194
関宮	30	163	0	163
計	132	665	89	754

活動項目6 保健・医療・福祉関係者と連携した地域ケアの推進

- 地域包括ケアシステムによる医療・看護・介護・リハビリテーション・保健・予防・住まい・生活支援・福祉サービスが包括的に確保される体制づくりの推進

地域特性に応じた地域包括ケアシステムの構築に向けて、平成28年度に市から第2層の生活支援コーディネーターの設置業務を受託し、各支部に1人、計4人を配置。住み続けられる豊かな地域社会づくりに取り組みました。



地域見える化シートの説明をする生活支援コーディネーター = 2018.3.16
宿南ふれあい倶楽部

活動項目7 地域・企業・行政・NPOなどとのネットワークづくり

- 地域・企業・行政・NPO等との協議の場を設け、多様な生活福祉課題に対応するネットワークづくり 新

平成28年度に実施した、「ゆるやかな見守りサービストライアル」(情報通信技術を活用し日常の安否確認を行うことで、ひとり暮らし高齢者等の見守り強化をはかる事業)に引き続き、(株)ケイ・オブティコムと、協議、研究を継続しました。

また、生活協同組合コープこうべが行う事業「地球のステージ」の後援をおこなったほか、情報交換にも努めました。



は共同募金の配分金が使われている事業です

推進目標

基本活動1 総合的な相談支援のしくみをつくる

活動項目1 生活支援相談窓口の設置

- 「高齢者相談センター」の受託運営による総合相談体制 新
地域包括支援センターのランチ（相談窓口）として、大屋・関宮地域の養父市高齢者相談センターを受託しました。ふれあい訪問員によるひとり暮らし・高齢夫婦世帯、生活困窮者等の訪問活動（アウトリーチ）と連携を図るとともに、地域の関係者とのネットワークを構築し、当事者へ包括的な支援を行いました。

活動項目2 結婚相談所と関係機関との連絡会議の設置

- 全但結婚相談連絡協議会はもとより、婚活応援者ネットワーク会議への参画による連携の強化
昨年度に続き、全但結婚相談連絡協議会の当番事務局として、定例会、婚活イベントの開催などに取り組むとともに、市が行う婚活応援者ネットワーク会議に参加しました。



全但結婚相談連絡協議会
第1回研修交流会
2017.8.28

基本活動2 当事者の支援と権利擁護活動をすすめる

活動項目1 生きづらさを抱える人への相談支援機能の強化

- 生活困窮者自立支援事業における自立相談支援機関との連携を強化

養父市生活困窮者のための共助の基盤づくり事業を市から受託。ふれあい訪問員による訪問活動を中心に、ひとり暮らし・高齢夫婦世帯をはじめ、生活困窮者等の見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を行い、自立相談支援機関等と連携して事業をすすめました。

平成29年度養父市生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業運営会議（学識経験者と社協役職員、市役所職員が参加）で本事業の評価が行われました。

世帯区分	件数
ひとり暮らし高齢者	566件
高齢夫婦世帯	247件
その他世帯	143件
合計	956件

- ひきこもり、外国出身者等の抱える生活福祉課題に対して、関係機関と連携し市内全体像の把握につとめ、今後の支援の検討を行う

市が開催する「ひきこもり対策事業検討会」に参加。情報提供と共有を行いながら関係機関と連携し今後の支援の検討を行いました。

活動項目2 アウトリーチによる支援体制づくり

- 課題をもつ世帯へ出向き課題解決に寄り添った「アウトリーチ」の支援体制づくり

ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を中心に、ひとり暮らし・高齢夫婦世帯をはじめ、生活困窮者等の見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を行い、共助の基盤づくりに取り組みました。また、2ヶ月に1回、地域包括支援センター、福祉事務所、ふれあい訪問員による情報共有と協議の場をもち活動に取り組みました。



は共同募金の配分金が使われている事業です

活動項目3 介護者への学習機会の提供

● 介護者の会の支援を継続

市と連携し要介護認定を受けた方の介護者に案内チラシを送付するとともに、広報紙での情報提供に努めました。

地域	会名	回数
八鹿	介護者の会「なごみ(和み)」	5回
養父	ひまわりの会	5回
大屋	野ぎくの会	11回
関宮	たんぽぽの会	11回
本部	養父市介護者のつどい	1回



介護者の会「なごみ(和み)」とひまわりの会は、合同でおくすりとの上手なつきあい方講習会を開催=2018.3.14

活動項目4 当事者の組織化と支援

● 当事者グループの自主的な活動を支援



開催会場の提供や職員の派遣など「認知症カフェここあん」(毎月第2木曜日開設)、「出会いカフェ」(毎月第4水曜日開設)、「ありんこの会」(毎月第4月曜日開設)の活動の支援を行いました。

また、養父市には認知症の人やその家族、地域の人など誰でも参加できる「認知症カフェ」が5カ所で開設されています。このカフェを運営する介護者やボランティアなど19人が「実行委員会」を立ち上げ、賛同者を募り、認知症啓発映画「徘徊～ママリン 87歳の夏」上映会を1月27日に養父市立ビバホールで行い250人の参加がありました。

活動項目5 福祉サービス利用援助事業の推進

● 「福祉サービス利用援助事業」(日常生活自立支援事業)の周知と広報

サービスの周知をはかるとともに、生活支援員、担当職員の研修として権利擁護セミナーへ参加しました。また、介護保険・障害福祉サービスを利用している利用者や家族、関係機関が集まりサービス内容等の共通理解をはかるサービス担当者会議へ専門員、担当職員、生活支援員が参加し支援体制の強化をはかりました。

相談件数	契約前	230件	新規契約件数	3件	利用延人数	20人
	契約後	1,979件	解約件数	1件	年度末利用実人数	19人

基本活動3 ボランティア・市民活動の活性化を図る

活動項目1 ボランティア・市民活動センター運営機能強化

● 住民参加によるボランティア・市民活動センター運営委員会の強化



平成28年度にボランティア・市民活動センター運営委員会(委員12人)の協議により、会計規模が小さなグループも助成を受けやすくなるよう、ボランティア活動助成金の見直しが行われ、今年度から助成額を10,000円と20,000円の2種類に決めました。



手作り広場ほわほわは、親子でデイサービスセンター利用者と交流をはかるグループです=2017.5.15
関宮ふれあいの郷



認知症予防体操を体験した養父ボランティア交流のつどい=2017.6.27 広谷ふれあいセンター



は共同募金の配分金が使われている事業です

活動項目2 地域ニーズにあったボランティアの養成

- ボランティアニーズを把握し、ボランティア活動者の発掘、養成講座を実施し、修了後の組織化を図る 

点字・手話フォローアップ教室、災害ボランティア養成講座などを開催し、福祉学習の機会の提供とボランティア活動への参加者の養成を行いました。また、市と協働し介護予防サポーター養成研修、精神保健ボランティア養成講座を実施しました。

点訳ボランティアあかり、傾聴ボランティアみみの会、精神保健ボランティアほほえみ、要約筆記ボランティアみずばしょうの活動支援を継続して行いました。

講座名	講座回数	参加者数(修了者数)
点字フォローアップ教室	2回	9人
手話フォローアップ教室	3回	9人
災害ボランティア養成講座	2回	22人(14人)
介護予防サポーター研修	6回	16人(15人)
精神保健ボランティア養成講座	6回	15人(15人)

活動項目3 ボランティア活動の情報発信

- 広報紙、ホームページ、ケーブルテレビなどで情報提供の強化 

広報紙かけはしに、ボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナー「まちのボランティアSun's」を4ヶ月に1回設けるとともに、ホームページやフェイスブックYou Tube(ユーチューブ)で活動の紹介に努めました。

活動項目4 ボランティア活動への助成

- ボランティア・市民活動を行うグループに、規模に応じた活動助成金を交付し支援 

今年度、養父市ボランティア・市民活動センターに登録したボランティアグループは89グループ(1,495人)でした。そのうち、会員5人以上で年6回以上ボランティア活動を行っているグループのなかから、申請のあった49グループに活動規模にあった活動助成金を交付しました。

活動項目5 地域通貨の検討

- 新たなささえあいのしくみを検討

関宮地域の安心地区推進協議会(区長、民生委員・児童委員、介護保険事業者など10人で構成)は、安心して暮らせる地域づくりを協議しています。地域自治組織と連携し、買物などの生活支援をワンコインで提供する仕組みづくりについても話し合いました。

基本活動4 地域・学校での福祉学習をすすめる

活動項目1 区や福祉連絡会などで地域住民が学びあう場づくり

- 地区福祉委員会や福祉連絡会研修会など、地域住民が学びあう場の提供

今年度の福祉連絡会研修会は、「住民主体の支え合いによる住みよい地域づくり」をテーマに実施しました。3会場で篠山市社会福祉協議会の前田公幸事務局長から「我が事・丸ごとの地域づくりを進めるために」と題した講演と、養父市内の各地域で活発に地域福祉活動を行っている3団体から次のとおり実践発表がありました。

地域	日時と実践発表内容	場 所	参加者数
八鹿 養父	平成 29 年 8 月 29 日 (火) NPO 法人一円電車あけのべ「明延ご機嫌暮らし支援事業」 出合校区協議会 「3区合同サロン」	八鹿 文化会館	272 人
大屋	平成 29 年 8 月 31 日 (木) 下八木区 「ちょっとたのまれ隊」 森区 「友愛訪問活動」	大屋市民 センター	92 人
関宮	平成 29 年 9 月 8 日 (金) 下八木区 「ちょっとたのまれ隊」 森区 「友愛訪問活動」	関宮ふれ あいの郷	116 人

活動項目 2 小・中・高等学校における福祉学習支援

● 「福祉学習（教育）担当者連絡会」の開催

市内の小・中・高等学校、福祉関係者、社協職員が福祉教育の目的や進め方等について意見・情報交換を行い、連携を深めるとともに共通認識を持つ「福祉学習（教育）担当者連絡会」を8月1日に開催しました。

また、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的に、市内の小・中・高等学校 16 校を福祉教育指定校として、1 校あたり 10,000 円の活動助成金 160,000 円を助成しました。

- ・講演 拝啓、ぼくらの「苦労さん」
～「地域で生活する」という事～
講師 社会福祉法人 かるべの郷福祉会
ドリーム相談所
ピアサポーター 生田定敏氏
藤林智恵氏



認知症学習を終え、オレンジリングを手にする伊佐小学校4年生=2017.12.2

- ・グループワーク「ストレングス（強み）に」
着目してすすめる福祉教育について

活動項目 3 福祉・人権意識の啓発

● 社協広報『かけはし』や、地域・学校などのあらゆる場で、福祉や障がい理解に関する情報を発信

地域住民や社会福祉関係者が一堂に会し、「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり～みんなで作る みんなのしあわせ～」の実現と社会福祉の更なる充実をめざすことを目的として、10月28日に養父市立ビバホールと養父公民館を会場に開催したしあわせフェスタ 2017 は、約 500 人の参加がありました。

今年度は、～つなげよう笑顔の輪～をテーマに、手話、点字などの「ボランティア体験コーナー」、介護を体験する「おもいやりらんど」、認知症の方や家族への理解をすすめる「認知症啓発コーナー」などを設けて情報発信を行いました。



スティールパン演奏をした Big Roof Panz(ビッグルーフパnz)のみなさん

基本活動5 住みなれた場所で暮らし続けるためのサービスを推進する

活動項目1 給食サービス事業・移送サービス事業の効果的な運営

● 給食サービス事業の実施

市内のひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦等へ、業者が調理した弁当を配食ボランティアが届け、友愛訪問と安否確認を兼ねたサービスとして実施しました。

区分		平成29年度	平成28年度
年間利用者数		127人	138人
食数		6,863食	8,046食
内訳	水	(51回)3,472食	(52回)3,922食
	金	(50回)3,391食	(52回)4,124食
配食ボランティア延べ人数		1,571人	1,764人
配食ボランティア実人数		92人	92人



● 移送サービス事業の効果的な運営

障がい者・要介護高齢者等の移動が困難な方を対象に道路運送法に基づき移送サービス事業を実施しました。

29年度年間登録人数	135人	実施回数	2,198回	利用延人数	1,382人	走行距離	17,238km
28年度年間登録人数	159人	実施回数	2,456回	利用延人数	1,597人	走行距離	20,228km

● 夕食サービス実施の検討

安心地区推進協議会で調理が困難な高齢者への支援について協議を行い、関宮通所介護事業所、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスを調理ボランティアの協力により平成28年の6月から始めました。今年度も継続して実施しました。

区分	29年度	28年度
実施回数	9回	10回
食数	75食	89食
利用延人数	64人	72食
実利用者数	17人	25食



お弁当は一食400円です
関宮ふれあいの郷

活動項目2 介護予防事業の充実

● 新しい総合事業の実施

■ 高齢者相談センターの運営

地域包括支援センターのランチ（相談窓口）として、大屋・関宮地域の養父市高齢者相談センター業務を受託しました。高齢者に関するさまざまな相談を受け、情報提供や手続きを行いました。地域における関係者とのネットワークを構築し、連携してその人らしい生活が送れるよう包括的に支援を行いました。

センター名	相談件数(件)	合計(件)
高齢者相談センターおおや	新規 103	732
	継続 629	
高齢者相談センターせきのみや	新規 113	666
	継続 553	

■ 介護予防・日常生活支援総合事業

新

介護予防・日常生活支援総合事業を市から受託し、社協が各支部で実施していたふれあいサロンは、通所型生活機能向上サービスへと移行しました。

また、訪問介護事業所は訪問型生活機能向上サービスを行いました。

◇通所型生活機能向上サービス

名称	地域ふれあいの家 いきいきサロンようか	ふれあいきいき サロンそよ風	地域ふれあいの家 いきいきサロン	いきいきサロン関宮
開設日数	50日	49日	49日	47日
開催日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週水曜日	毎週金曜日
開催場所	地域ふれあいの家 たまり場	ふれあいきいきサロ ンそよ風	大屋ふれあいの家	関宮ふれあいの郷
利用実人数	757人	505人	495人	825人

◇訪問型生活機能向上サービス

新

訪問介護事業所から訪問した回数は 345 回でした。

活動項目 3 介護保険事業の充実

- 組織内連携、地域の福祉資源や関係機関と連携を強化し、可能な限り在宅で暮らすことができるよう支援

組織内連携をはかるため、居宅介護支援事業所とふれあい訪問員の連絡会を毎月開催しました。春と秋の防火訪問では、介護福祉課・地域福祉課が協力し訪問世帯の選定を行い、消防、関西電力、区長、民生委員・児童委員、地域のみなさんと連携しながら訪問活動に取り組んでいます。

また、情報共有をはかりより質の高いサービスの提供を行えるよう、それぞれの事業所で定期的に会議と研修を行いました。

■ 介護保険事業所の実績

事業種類	区分	29年度	28年度
居宅介護支援事業	利用件数	4,542件	4,537件
訪問介護事業	訪問回数	26,552回	25,335回
通所介護事業（大屋）	利用延人数	7,979人	8,724人
通所介護事業（関宮）	利用延人数	6,580人	7,361人
訪問入浴サービス事業	訪問回数	113回	85回
福祉用具貸与事業	利用延件数	8,700件	9,264件



デイサービスセンター「ふれあい」
で歌謡ショー＝2017.10.9

活動項目 4 障がい者相談支援事業の推進

- 障がい者とその家族のさまざまな相談に応じ情報提供

南但馬自立支援協議会、精神障害者地域移行・地域定着支援会議、但馬圏域障害者相談支援事業担当者連絡会議、但馬地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議などに参画し事業所や地域住民と連携しながら障がい者が地域で安心して生活が送れるよう総合的、継続的に支援しました。



は共同募金の配分金が使われている事業です

■ 障害福祉サービス

事業種類	区分	29年度	28年度
相談支援事業	利用延人員	627人	373人
居宅介護(訪問介護)	訪問回数	2,537回	2,674回

活動項目5 知的障害児託児事業(放課後クラブ)の推進

● 保護者の負担軽減を図るとともに児童の特性に応じて支援

養父市知的障害児託児所(放課後クラブ)運営事業は、平成30年3月、市内に障害者総合支援法による放課後等デイサービス事業所の開設が決まったため、今年度末をもち事業終了となりました。

利用実児童・生徒数	5人	延べ利用人数	555人	利用時間	1,821時間
-----------	----	--------	------	------	---------

活動項目6 空き家を活用した共同生活ハウス設立・運営の支援

● 空き家などを利用した交流の場、居場所づくりの支援

空き家を利用したコミュニティづくりについてコープこうべと協議を行いました。

活動項目7 さまざまな生活課題に対するサービスの開発・実施

● 地域の現状を把握し、買い物・移動・除雪・掃除等、暮らしを守る柔軟なサービスの開発

関宮地域では、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスの実施。地域自治組織と連携し、買物などの生活支援をワンコインで提供する仕組みづくりの協議など、安心地区推進協議会による話し合いのなかから助け合いのサービスが生まれてきています。

市と生活支援コーディネーターによる協議体の設置を各地域に広げ、住民の協議から生活支援サービスを開発する仕組みづくりが求められます。

基本活動6 災害に強いまちづくりをすすめる

活動項目1 災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成

● 災害ボランティアセンター運営マニュアルに基づいた災害ボランティアの養成

平成29年度も養父市、やぶ防災士会の協力のもと、12月1日・15日の2日間にわたり災害ボランティア養成講座を開催しました。22人が参加し災害に備えて何ができるか、災害ボランティアの心得と役割、地域で必要な取り組みについて学習しました。

活動項目2 福祉防災マップづくりの推進

● 全ての行政区で福祉防災マップを作成

福祉連絡会で福祉防災マップ、ささえあい要援護者登録申請書兼カードを整備・更新するなかで、防災情報や支援の必要な人などを把握するとともに、各区では福祉防災マップの情報を養父市一斉避難訓練へ活用しました。

また、社協職員は養父市一斉避難訓練の各地域のモデル地区へ要援護者の搬送訓練などで参加しました。



養父市一斉避難訓練で福祉車両による要援護者の搬送訓練=2017.9.3 小城区

基本活動7 地域で子育て支援をすすめる

活動項目1 子育てサロンへの支援

● 子育て支援ボランティアの交流と情報交換ができる場づくり

市内の子育て支援に関わるボランティアや各種団体が連携・協働する体制をつくり、子育て支援活動を支援しました。

■ 子育てサロンそよ風

子育てサロンそよ風サポーターが自主運営する子育てサロンを支援しました。

運営主体	ボランティアグループ「そよ風サポーター」 社協
開設日	毎週月曜日 10:00~11:30
年間施設利用料	1人 500円
登録人数	7人
ボランティア数	6人
ボランティア活動回数	サロンでの見守り44回

■ 子育てサロンの支援

子育てボランティアグループや地域自治協議会が主体となって開催するサロンへ、チラシ作成や研修会の開催など自主運営の支援を行いました。

◇ 市内の子育てサロン実施状況

サロン名	運営主体	開催日・時間	活動回数
子育てサロン伊佐	伊佐校区自治協議会	毎月第1月曜日 10:30~11:30	12回
子育てサロン高柳	高柳地区自治協議会	毎月第4水曜日 10:30~11:30	12回
子育てサロンすくすく	関宮子育て支援 ボランティアグループ	毎月第2火曜日 10:30~11:30	11回
子育てサロン関宮	場所開放	毎月第4月曜日 10:30~11:30	11回
手作り広場ほわほわ	自主サークル	毎月1~2回 10:30~11:30	12回

■ 多胎児サークル「ピーナッツ」の開催

双子や三つ子をもつ家族が、情報交換を行うなかで、仲間づくりやリフレッシュする場として、子育て支援ボランティアの協力を得て開催しました。

4回開催し10組16人の参加がありました。

■ まちの子育てひろば「まるわかりガイド」の発行

今年度も、子育てに関する情報を集めた「子育て支援情報誌まるわかりガイド」を更新し発行しました。

活動項目2 親育ちの機会づくり

● 子育て支援ネットワーク会議(子育てネット)による連携

地域で活動する子育て支援に関わるボランティアやグループがつながり、協働することを目的に、社協と教育委員会が連携して子育て支援ネットワーク会議を立ち上げました

◇ 子育て支援ネットワーク会議

回数	年月日	内容	場所	参加者
1回	平成29年 10月10日	・講演：発達障害について ～困った子ではなく困っている子 講師：一般社団法人トータルハーモニー 理事 武田さゆり氏	養父公民館	22人

2回	平成30年 2月26日	・講演：紙皿シアター まんまるちゃん ～遊びゴコロで笑顔をつなごう～ 講師：おもちゃコンサルタント 杉山春菜氏	養父市子育て・移住サポートセンター	26人
----	----------------	--	-------------------	-----

● どのような子育て練習講座の実施

おこったり、どなったりせず、ほめて伸ばす子育ての方法を学ぶ講座を市教育委員会と連携して行いました。どの講座も託児ボランティアの協力を受け実施しました。

講座名等	講座回数	延べ参加者数
どのような子育て練習講座 2歳児編	2回	11人
どのような子育て練習講座実践編	4回	27人
どのような子育て練習講座フォロー講座	1回	3人

■ 元気ひょうご!!早ね早おき朝ごはんフォーラム

子どもの生活習慣をテーマに、親と子が劇や歌などの体験型の講座を通して一緒に考え楽しく学ぶフォーラムに参加しました。(主催：兵庫県教育委員会、「早寝早起き朝ごはん」兵庫県フォーラム実行委員会)

年月日	内容	場所	参加者
平成29年 12月9日	・うたとあそびのぶんちゃか座ファミリーコンサート ～おっちょこ忍者とひみつの巻物～ ・学びのテーマパーク 体験型プログラムブース(紙芝居、バルーンパフォーマンス、絵本パフォーマンス、親子で朝ごはんづくり、ちくたくもりもり～おもちゃで遊ぼう～、親子あそび、ひょうごの宝ごうのとりをかんじてみよう、おはしリンピックなど)を開設	ビバホール 養父公民館	400人

活動項目3 子どもの冒険ひろば(放課後プレーパーク)の推進

● 地域の人が見守るなか、自由な遊びなどを通して子どもたちの生きる力を育む「子どもの冒険ひろば(放課後プレーパーク)」を継続実施

放課後プレーパークを大屋・関宮地域で実施しています。大屋小学校で開設する大屋放課後プレーパークは養父市から委託を受け、養父市放課後子ども教室「おおやっこ教室」として開催しました。今年度は、夏休み・春休みプレーパークへボランティアスタッフとして子育て支援に関わるNPO法人や男女共同参画センター、地域おこし協力隊が加わり冒険ひろばへの理解を深めていただきました。

また、冒険ひろば事業を安定して行うため、2017(平成29)年度年賀寄附金配分事業に車両購入の申請を行い配分が決定し車両を購入しました。

区分	回数	参加者数
放課後プレーパーク	23回	334人
出前プレーパーク	4回	614人
おおやっこ教室	20回	212人
合計	47回	1,160人



春休みプレーパークでへびパンをほおぼる子どもたち=2018.3.24 はさまじ里山の森公園

平成 29 年度 事業実施状況データ集

平成 29 年度（4 月～3 月）社協事業の実施状況 データ集

1 福祉目標 ささえあう心で 笑顔あふれる 福祉のまちづくり
～みんなでつくる みんなのしあわせ～

2 全市的重点目標 小地域での見守りあい活動をみんなですすめましょう

活動項目 1 福祉連絡会の活動支援

■福祉委員と福祉連絡会の設置支援

支部	行政区数（区）	福祉連絡会設置区数（区）	福祉委員人数（人）
八鹿	66	62	352
養父	40	38	160
大屋	23	23	115
関宮	34	34	106
合計	163	157	733

■福祉委員活動費の助成

支部	金額（円）	助成行政区数（区）	助成金額備考
八鹿	824,000	57	設置費 5,000 円 + 世帯割 5,000 円～23,000 円
養父	538,000	37	
大屋	334,000	23	
関宮	326,000	27	
合計	2,022,000	144	

■福祉防災マップづくり

地域	全体(行政区数)	八鹿(行政区数)	養父(行政区数)	大屋(行政区数)	関宮(行政区数)
マップ更新区数(区)	151 (163)	55 (66)	39 (40)	23 (23)	34 (34)

■地区福祉委員会

◇八鹿地域

年月日	地区	開催場所	参加者（人）	活動内容	
平成 29 年 6 月 20 日	八鹿下	八鹿公民館	46	・委嘱状の交付 ・「あるもの探しから始まる支え合いの地域づくり」 (福祉委員の役割と住民主体の福祉活動について)	
6 月 23 日	八鹿上	八鹿公民館	48		
6 月 27 日	伊佐	オーシスマップ	54		
6 月 30 日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	36		
7 月 3 日	高柳	高柳小学校	63		
7 月 5 日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	35		
合計			282	・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について	
平成 29 年 12 月 6 日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	33		
12 月 8 日	伊佐	伊佐地区公民館	44		・ワークショップ 「地域にあったらいいなこんな助け合い」
12 月 11 日	八鹿下	八鹿公民館	34		
12 月 12 日	八鹿上	八鹿公民館	42		
12 月 13 日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	34		
12 月 14 日	高柳	高柳小学校	55		
合計			242		

平成 30 年 3 月 5 日	八鹿下	八鹿公民館	33	・ワークショップ (1)地域見える化シートの更新 (2)「地域にあったらいいな こんな助け合い」を踏まえて来年 度の活動を計画しよう
3 月 6 日	八鹿上	八鹿公民館	49	
3 月 12 日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	31	
3 月 13 日	高柳	高柳小学校	48	
3 月 15 日	伊佐	オーシスマップ	46	
3 月 16 日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	27	
合計			234	

◇養父地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	活動内容
平成 29 年 6 月 26 日	三谷	三谷多目的集会センター	22	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6 月 28 日	建屋	建屋教育集会所	32	
7 月 3 日	養父	コミュニティセンターやぶ	57	
7 月 5 日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	29	
7 月 6 日	広谷	広谷ふれあいセンター	44	
合計			184	
平成 29 年 12 月 4 日	三谷	三谷多目的集会センター	20	・ワークショップ 「地域にあったらいいな こんな助け合い」
12 月 6 日	建屋	建屋教育集会所	27	
12 月 8 日	広谷	広谷ふれあいセンター	23	
12 月 12 日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	21	
12 月 13 日	養父	コミュニティセンターやぶ	49	
合計			140	
平成 30 年 3 月 7 日	三谷	三谷多目的集会センター	21	・ワークショップ (1)地域見える化シートの更新 (2)「地域にあったらいいな こんな助け合い」を踏まえて来年 度の活動を計画しよう
3 月 8 日	広谷	広谷ふれあいセンター	37	
3 月 12 日	養父	コミュニティセンターやぶ	56	
3 月 14 日	建屋	建屋教育集会所	29	
3 月 15 日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	19	
合計			162	

◇大屋地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	活動内容
平成 29 年 6 月 19 日	口大屋	口大屋コミュニティセンター	46	・委嘱状交付 ・福祉委員の活動と 各区の取り組みについて ・平成 29 年度福祉委員等活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6 月 23 日	大屋	大屋市民センター	35	
6 月 27 日	南谷	南谷ふるさとセンター	37	
6 月 28 日	西谷	西谷公民館	40	
合計			158	
平成 29 年 12 月 6 日	西谷	西谷公民館	29	・ワークショップ 「地域にあったらいいな こんな助け合い」
12 月 7 日	口大屋	口大屋コミュニティセンター	33	
12 月 12 日	南谷	南谷ふるさとセンター	26	
12 月 13 日	大屋	大屋市民センター	30	
合計			118	
平成 30 年 3 月 8 日	西谷	西谷公民館	34	・ワークショップ (1)地域見える化シートの更新 (2)「地域にあったらいいな こんな助け合い」を踏まえて来年 度の活動を計画しよう
3 月 12 日	口大屋	口大屋コミュニティセンター	36	
3 月 14 日	南谷	南谷ふるさとセンター	28	
3 月 16 日	大屋	大屋市民センター	27	
合計			125	

◇関宮地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	活動内容
平成29年6月23日	出合	であいの里	35	・福祉委員委嘱状交付 ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6月26日	熊次	丹戸多目的集会所	22	
6月29日	大谷	関宮ふれあいの郷	26	
6月30日	関宮	関宮ふれあいの郷	46	
合計			129	
平成29年12月11日	熊次	丹戸多目的集会所	22	・ワークショップ 「地域にあったらいいな こんな助け合い」
12月12日	出合	であいの里	28	
12月13日	関宮	関宮ふれあいの郷	28	
12月14日	大谷	関宮ふれあいの郷	22	
合計			100	
平成30年3月15日	大谷	関宮ふれあいの郷	22	・ワークショップ (1)地域見える化シートの更新 (2)「地域にあったらいいなこんな助け合い」を踏まえて来年度の活動を計画しよう
3月16日	関宮	関宮ふれあいの郷	34	
3月22日	出合	であいの里	26	
3月23日	熊次	丹戸多目的集会所	20	
合計			102	

■福祉連絡会研修会

開催日	・八鹿・養父地域（合同開催） ・大屋地域 ・関宮地域	平成29年8月29日 平成29年8月31日 平成29年9月8日
開催場所	・八鹿・養父地域（合同開催） ・大屋地域 ・関宮地域	八鹿文化会館 大屋市民センター 関宮ふれあいの郷
講演 実践報告	◇市全域 演題 「我が事・丸ごとの地域づくりを進めるために」 講師：篠山市社会福祉協議会 事務局長 前田公幸 氏 ◇実践報告 ・八鹿・養父地域（合同開催） NPO 法人一円電車あけのべ 「明延ご機嫌暮らし支援事業」 発表者：NPO 法人一円電車あけのべ理事 和田祐之 氏 出合校区協議会 「3区合同サロン」 発表者：出合校区協議会 健康福祉部会長 田村 譲 氏 ・大屋地域 下八木区 「ちょっとたのまれ隊」 発表者：ちょっとたのまれ隊 代表 太田 豊 氏 森区 「友愛訪問活動」 発表者：民生委員・児童委員 田村規博 氏 ・関宮地域 下八木区 「ちょっとたのまれ隊」 発表者：ちょっとたのまれ隊 代表 太田 豊 氏 森区 「友愛訪問活動」 発表者：民生委員・児童委員 田村規博 氏	
参加者	・八鹿地域 養父地域（合同開催） ・大屋地域 100人 ・関宮地域 116人	八鹿 169人 養父 103人

◇視察受け入れ

年月日	受入先	内容	場所	参加者(人)
平成 29 年 12 月 18 日	宍粟市社協業務研究会 役職員	筏区福祉連絡会の取り組みについて(福祉・防災マップ等)	西谷 ふれあいの家	10
平成 30 年 3 月 6 日	南あわじ市社協せいだ ん支部運営委員会	養父市社協が取り組む小 地域福祉活動について	関宮 ふれあいの郷	25
平成 30 年 3 月 7 日	宍粟市山崎町「城下地区 福祉委員会」	森区福祉連絡会の取り組みについて(友愛訪問)	森区公会堂	20

◇実践発表

年月日	研修会名	内容	場所	参加者(人)
平成 30 年 2 月 16 日	西播ブロック市町保健 師協議会研修会	養父市社協が取り組む小 地域福祉活動について	太子町役場	30

活動項目 2 小地域福祉懇談会の開催

懇談会の開催はありませんでした。次年度も引き続き働きかけを行います。

活動項目 3 自治協議会との連携

養父市は「住民同士の支え合い体制」をつくるために、平成 28 年度から養父市全域(第 1 層:市 職員)に 1 人、中学校区ごと(第 2 層:社協職員)に 4 人の生活支援コーディネーターを配置しました。

生活支援コーディネーターは、支え合い活動の推進役として住民のみなさんとともに地域づくりをすすめます。平成 28 年度に「生活支援に関する地域自治組織訪問調査」を実施。関宮地域は 28 年度に、八鹿・養父・大屋地域は今年度、自治協議会を訪問し調査結果の報告をしました。

関宮地域は 4 自治協議会から支部運営委員として委員会に参画。安心地区推進協議会の委員としても活動しています。

No. 項目	地域	訪問先地域自治組織	訪問年月日	参加者数(人)
1	八鹿地域	八鹿地区自治協議会	平成 29 年 5 月 9 日	4
2		小佐地区自治協議会	平成 29 年 5 月 10 日	3
3		高柳地区自治協議会	平成 29 年 5 月 19 日	5
4		伊佐校区自治協議会	平成 29 年 5 月 9 日	4
5		宿南地区自治協議会	平成 29 年 5 月 24 日	4
6	養父地域	建屋校区自治協議会	平成 29 年 6 月 9 日	2
7		三谷校区自治協議会	平成 29 年 6 月 7 日	3
8		浅野校区自治協議会	平成 29 年 6 月 7 日	3
9		広谷校区自治協議会	平成 29 年 6 月 9 日	3
10		養父校区自治協議会	平成 29 年 6 月 6 日	3
11	大屋地域	口大屋自治協議会	平成 29 年 6 月 27 日	4
12		大屋地区自治協議会	平成 29 年 6 月 29 日	4
13		南谷自治協議会	平成 29 年 6 月 30 日	3
14		西谷自治会	平成 29 年 6 月 28 日	4

活動項目 4 限界集落化していく地域への福祉的支援

ふれあいサロン・ふれあい喫茶などの企画・調整支援を行うとともに、職員が参加してレクリエーションを実施したり、取材したりするなど働きかけを行い、福祉活動をとおして地域で暮らしつづけるための支援に取り組みました。

活動項目5 小地域で集う場の開催支援

地域住民が主体的に実施するふれあいサロンやふれあい喫茶の企画・調整、チラシの作成やレクリエーション用具の貸し出しなどで開催を支援しています。開催する行政区・回数は年々増えています。

地域	実施区数(区)	実施回数(概数)(区)		
		ふれあいサロン・喫茶	ミニデイサービス	計
八鹿	37	196	28	224
養父	36	112	61	173
大屋	18	194	0	194
関宮	30	163	0	163
計	121	665	89	754

■レクリエーション用品・備品等の貸出

各区のふれあいきいきサロン、ふれあい喫茶、交流事業などでみんなが楽しむことができるレクリエーション用品やDVDプレーヤー、スクリーン等を無料で貸し出しました。

貸出件数合計	本部・八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
199件	65件	38件	40件	56件

活動項目6 保健・医療・福祉関係者と連携した地域ケアの推進

地域包括ケアシステムによる医療・看護・介護・リハビリテーション・保健・予防・住まい・生活支援・福祉サービスが包括的に確保される体制づくりの構築に向けて、平成28年度に市から第2層の生活支援コーディネーターの設置業務を受託し、各支部に1人、計4人を配置。住み続けられる豊かな地域社会づくりに取り組みました。

■地域包括ケアシステムに関連する会議に参加

- ・養父市介護保険運営協議会ならびに養父市地域包括支援センター運営協議会
- ・養父市地域ケア推進会議
- ・養父市高齢者虐待防止地域ネットワーク委員会
- ・養父市認知症支援ネットワーク会議

活動項目7 地域・企業・行政・NPOなどとのネットワークづくり

平成28年度に実施した、「ゆるやかな見守りサービストライアル」(情報通信技術を活用し日常の安否確認を行うことで、ひとり暮らし高齢者等の見守り強化をはかる事業)に引き続き、(株)ケイ・オブティコムと、協議、研究を継続しました。

また、生活協同組合コープこうべが行う事業「地球のステージ」の後援を行ったほか、情報交換等にも努めました。

■安心見守りネットワーク事業

高齢者、障害者、子ども等が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市、市民、市民団体、企業・事業者が相互に連携を図り、地域全体での見守りを行い、高齢者等の異変、心身状況の変化を察知したとき、早期に的確な対応をはかるための見守りネットワークを構築する、養父市安心見守りネットワーク事業を市と連携しすすめています。

平成29年度は、民生委員・児童委員、ボランティアなどから10件の連絡を受け付け、訪問して見守りを行いました。

■ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦等防火訪問

南但消防本部と関西電力、養父市社協各支部で、ひとり暮らし高齢者・高齢夫婦世帯等を対象に、安心・安全に生活ができるよう春と秋の火災予防運動にあわせ、火の元の点検訪問を行いました。

支部	実施年月日	訪問世帯数 (件)	訪問者
八鹿	平成 29 年 11 月 21 日	5	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員、実習生
	平成 30 年 3 月 14 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、関西電力職員、社協職員
養父	平成 29 年 11 月 28 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
	平成 30 年 3 月 19 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
大屋	平成 29 年 11 月 20 日	3	消防署職員、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、社協職員
	平成 30 年 3 月 15 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
関宮	平成 29 年 11 月 13 日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
	平成 30 年 3 月 22 日	4	消防署職員、区長、民生委員・児童委員、社協職員

3 推進目標

福祉目標「ささえあう心で 笑顔あふれる 福祉のまちづくり～みんなで作る みんなのしあわせ～」を実現するために3つの推進目標を設定しました。推進目標は、第2次地域福祉推進計画でめざすべき目標であるとともに、基本的な視点と活動です。相互に重なりながら福祉目標の実現に向かうものです。

4 基本活動・活動項目

推進目標① だれもが大切にされるまちづくり

推進目標② みんなが参加し、つながりあう地域づくり

推進目標③ その人らしい暮らしをささえるしくみづくり

基本活動 1 総合的な相談支援のしくみをつくる

活動項目 1 生活支援相談窓口の設置

生活様式の変化によって地域社会・家庭の様相は大きく変わり、地域における生活福祉課題が多様化・深刻化しています。住民が困った時は“まずは社協に!!”と思える相談窓口の設置をすすめました。

■福祉総合相談(心配ごと相談) ※結婚相談と同時開設

開設日 場所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	45日
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	8件

■結婚相談事業 ※福祉総合相談と同時開設

開設日 場所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	45日
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	4件

■養父市結婚相談所連絡会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

年月日	内 容	出席者数(人) (養父市相談員数)
平成 29 年 4 月 11 日	情報交換	10 (6)
5 月 29 日	情報交換	7 (6)
7 月 19 日	全但結婚相談連絡協議会第 1 回交流研修会について	9 (6)
9 月 26 日	情報交換	8 (6)
12 月 12 日	情報交換	8 (6)

婚活支援ネットワーク会議について全但結婚相談連絡協議会第 2 回交流研修会について
全但結婚相談イベントについて

■全但結婚相談連絡協議会

全但結婚相談連絡協議会の事務局（平成 28・29 年度の 2 年間）として、積極的に婚活事業に取り組みました。

年月日	内 容	出席者数(人) (養父市相談員数)
平成 29 年 6 月 21 日	全但結婚相談連絡協議会総会	15 (1)
7 月 14 日	全但結婚相談連絡協議会 7 月例会	14 (1)
8 月 28 日	全但結婚相談連絡協議会第 1 回交流研修会	43 (5)
9 月 12 日	全但結婚相談連絡協議会 9 月例会	15 (2)
11 月 1 日	全但結婚相談連絡協議会第 2 回交流研修会	49 (6)
11 月 11 日	婚活イベント “スイーツでパズル” 理想の相手をカフェ&スイーツで…	23 (3)
12 月 6 日	全但結婚相談連絡協議会 12 月例会	15 (2)
平成 30 年 3 月 7 日	全但結婚相談連絡協議会 3 月例会（役員会）	14 (2)

■結婚相談員の活動状況

新規受付	24 件
紹介・相談	120 件
見合い	32 件
成婚	0 組

■法律相談

兵庫県弁護士会との委託契約により、弁護士による無料法律相談を開設しました。

年月日	会場	相談件数(件)	弁護士名
平成 29 年 5 月 17 日	地域交流センター「福祉の杜」	4	笥 宗憲 氏
7 月 19 日	養父支部	5	菅村朋子 氏
9 月 20 日	大屋保健センター	4	與語信也 氏
11 月 15 日	関宮ふれあいの郷	4	大下和茂 氏
平成 30 年 1 月 17 日	地域交流センター「福祉の杜」	4	谷垣竹夫 氏
3 月 20 日	養父支部	5	野崎奈央子 氏

◇相談の内訳

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	10
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	8
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	4
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	4
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	0
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	0
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	0
渉外	身分関係 財産関係 商事 その他	0
交通事故	被害者 加害者 第三者	0
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	1
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	0
刑事	刑事裁判の対象となる事件	0
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	0
合計(1件あたり複数の相談内容となる場合があるため相談件数とは異なる)		27

■くらしの法律相談

弁護士と直接相談をする法律相談とは別に、社協事務局をとおして相談担当弁護士の矢形幸之助氏に相談するくらしの法律相談を行い、6件の相談を受け問題解決のお手伝いをしました。

◇相談の内訳

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	—
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	—
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	—
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	1
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	—
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	1
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	—
渉外	身分関係 財産関係 商事 その他	—
交通事故	被害者 加害者 第三者	—
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	—
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	—
刑事	刑事裁判の対象となる事件	—
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	4
合計		6

■法律相談セミナー

平成 29 年度は権利擁護セミナーとし、「障害者差別解消法について考える」をテーマに、障がいのある人の特性やそれぞれの場面・状況に応じた対応をする「合理的配慮」について学び、障がいのある人もない人も、みんなが安心して暮らし続けられる地域づくりについて考えました。

年月日	会場	内容	参加者数(人)
平成 30 年 2 月 23 日	養父公民館	テーマ 障害者差別解消法について考える 講演 「共に暮らせる社会をめざして」 グループワーク：「みんな考えよう」 ～障がい者に対してどう対応するか～ 講師：S I N 法律労務事務所 弁護士 福島健太 氏	33

■但馬地域消費者問題連絡会議への参加

但馬地域の消費者問題に尽力するとともに、多様化する消費者問題の解決に向けて、関係機関の連携を密にして取り組むための情報交換の場である但馬地域消費者問題連絡会議（構成員は警察署、市町の消費生活担当・福祉担当、市町社協、兵庫県但馬県民局）へ参加しました。

年月日	会場	内容	社協参加者数(人)
平成 29 年 8 月 25 日	豊岡総合庁舎	但馬地域消費者問題連絡会議（全体会議）	1
平成 29 年 12 月 20 日	豊岡総合庁舎	消費生活セミナー 刀根 治久氏 講演会	1

基本活動 2 当事者の支援と権利擁護活動をすすめる

養父市でも、低所得による生活困窮世帯、ひきこもり、外国出身者、ゴミ屋敷と呼ばれる状態になっている世帯など、さまざまな課題（=生きづらさ）や、社会的な孤立を抱える世帯が見られます。

関係機関とネットワークをつくりながら当事者が持つ力を引き出し、また権利を擁護する活動を行います。

活動項目 1 生きづらさを抱える人への相談支援機能の強化

養父市生活困窮者のための共助の基盤づくり事業を市から受託。ふれあい訪問員による訪問活動を中心に、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯をはじめ、生活困窮者等の見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を行い、自立相談支援機関と連携して事業をすすめました。

■ふれあい訪問員によるニーズの把握

区分	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域	合計
ひとり暮らし高齢者世帯(件)	215	76	43	232	566
高齢夫婦世帯(件)	103	28	23	93	247
その他世帯(件)	57	7	0	79	143
訪問件数(件)	375	111	66	404	956

■地域包括支援センターと福祉事務所とふれあい訪問員連絡会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

回数	年月日	出席者数(人)
1	平成 29 年 5 月 29 日	13
2	7 月 24 日	6
3	9 月 25 日	7
4	11 月 27 日	8
5	平成 30 年 1 月 29 日	7
6	3 月 19 日	7

■事業評価（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

年月日	協議内容	構成員	出席者(人)
平成 30 年 3 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> 活動集計結果報告 ふれあい訪問員活動報告 生活支援相談窓口実績報告 次年度に向けた意見交換 	学識経験者	4
		養父市社会福祉課職員	3
		社会福祉協議会役職員	8

■生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障害者世帯または高齢者世帯に対して必要な資金を貸し付け、経済的自立や社会参加の促進を図る制度として実施しました。

資金名	相談件数 (件)	新規貸付件数 (件)	新規貸付金額 (円)
総合支援資金	2	0	0
福祉資金	16	0	0
教育支援資金	26	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0
合計	44	0	0

◇貸付状況

資金名	種類	件数 (件)	貸付元金 (円)	償還残額 (円)
総合支援資金	生活支援資金 18 件 一時生活再建費 3 件	21	17,260,000	12,377,520
福祉資金	福祉費	2	742,000	376,081
教育支援資金	教育支援費 20 件 修学支度費 12 件	32	39,310,200	25,750,690
合計		55	57,312,200	38,504,291

◇償還状況

区分	件数 (件)	償還残額 (円)
償還中	53	35,124,291
据置期間	2	3,380,000
償還免除	1	454,940
完了	6	4,769,450

◇償還率

29 年度	89.62%
28 年度	60.37%
27 年度	74.61%
26 年度	54.29%

■善意銀行社会福祉援護資金

窮迫した理由により緊急出費を必要とし、資金の融資が他から受けることのできない低所得者の方に、善意銀行の 1,000,000 円を原資に貸し付けました。

29 年度貸付件数	2 件	前年度末貸付残高	76,000 円
総貸付件数	5 件	29 年度貸付金額	120,000 円
償還中	4 件	29 年度償還金額	50,000 円
償還済	1 件	29 年度償還免除額	0 円
償還免除	0 件	貸付残高累計	146,000 円

■ひきこもり対策事業検討会への参加

市が開催するひきこもり対策事業検討会（構成員は朝来健康福祉事務所、かるべの郷ドリームワークス、市教育委員会学校教育課、市社会福祉課、市社協、市健康課）に参加し、情報提供と共有を行いながら関係機関と連携し今後の支援の検討を行いました。

年月日	開催場所	内容
平成 29 年 7 月 20 日	養父市役所	・課題の抽出 ・平成 29 年度の取り組みについて ・相談窓口（リーフレット）について
12 月 12 日	養父公民館	ひきこもりを考えるセミナー 講演 「不登校・ひきこもりの理解と支援」 講師：兵庫県立大学看護学部准教授 船越明子 氏
平成 30 年 1 月 12 日	養父公民館	ひきこもりを考えるセミナー 講話 「当事者の声」 講師：ドリーム相談所 ピアサポーター 生田 定敏 氏 講演 「上手なコミュニケーションのとり方」 講師：ドーナツの会臨床心理士 田中博之 氏
3 月 15 日	養父市役所	・平成 29 年度事業報告 ・各機関より情報提供 ・課題・今後の取り組みについて

活動項目2 アウトリーチによる支援体制づくり

■課題をもつ世帯へ出向き課題解決に寄り添った「アウトリーチ」の支援体制づくり
ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を中心に、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯をはじめ、生活困窮者等の見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を行い、共助の基盤づくりに取り組みました。また、2ヶ月に1回、福祉事務所、地域包括支援センター、ふれあい訪問員による情報共有と協議の場をもち活動に取り組みました。

活動項目3 介護者への学習機会の提供

■介護者の会の支援を継続
市と連携し要介護認定を受けた方の介護者に案内チラシを送付するとともに、広報紙での情報提供に努めました。

◇第11回養父市介護者のつどい

年月日	場所	内容	参加者数(人)
平成29年 11月10日	但馬楽座 養父神社	講話と対談「認知症について語る」 講師：山崎敬一氏 キクさん 会食会 養父神社で紅葉を楽しむ	30

◇八鹿支部 介護者の会「なごみ（和み）」（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成29年 6月26日	八鹿ふれあい 倶楽部	・今年度の計画づくり ・交流昼食会 ・出張「坂本区ふれあいカフェ」大谷和子氏	11
2	7月19日	福祉の杜	八鹿・養父地域合同 花の寄せ植え講座 講師：高木園芸 高木規之氏	2
3	9月20日	湯村温泉 魚と屋	小旅行 ・湯村「魚とや」で昼食会 ・湯村を散策	9
4	平成30年 1月24日	湯葉料理中村屋 八鹿ふれあい 倶楽部	・昼食会 ・講演「どんな時も楽しく」 講師：ファイナンシャルプランナー 井戸弘美氏	12
5	3月14日	養父支部	八鹿・養父地域合同勉強会 ・交流昼食会 ・お薬についてのお話「おくすりとの上手なつきあい方」 講師：なでしこ薬局八鹿店 李光枝氏	9
合計				43

◇養父支部 ひまわりの会（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成29年 5月22日	神鍋高原アグ リガーデン	ミニドライブ ・「アグリガーデン」で食事をしながら情報交換 ・道の駅「神鍋高原」でお買い物	8
2	7月19日	福祉の杜 会議室	「なごみ（和み）」「ひまわりの会」合同開催 ・花の寄せ植え講習会 講師：高木園芸 高木規之氏	6
3	9月25日	養父支部 会議室ほか	・『認知症と向き合う』DVD観賞 ・「スシロー和田山店」で食事をしながら情報交換 ・「海鮮せんべい但馬」でお買物	7

4	平成 30 年 1 月 22 日	ポポロの杜 出石ほか	・「ドライブイン出石」で食事をしながら情報交換 ・「ポポロの杜出石」を施設見学	10
5	3 月 14 日	養父支部 会議室	「なごみ（和み）」「ひまわりの会」合同開催 ・交流食事会 ・講習会「おくすりとの上手なつきあい方」 講師：なでしこ薬局八鹿店 薬剤師 李 光枝 氏	9
合計				40

◇大屋支部 野ぎくの会（当事者組織）年会費 1,200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成 29 年 4 月 13 日	夜久野高原	お花見会	6
2	5 月 11 日	地域ふれあいの 家「たまり場」	施設見学 ・認知症カフェ「ここあん」	6
3	6 月 29 日	大屋保健 センター	花の寄せ植え講習会① 講師：高木園芸 高木規之 氏	9
4	7 月 27 日	大屋保健 センター	介護講習会 「日常生活支援総合事業、介護予防体操について」 講師：養父市地域包括支援センター保健師 藤井整子 氏	7
5	8 月 24 日	大屋保健 センター	調理実習①「家庭でできる食べやすい工夫」 講師：養父市健康課 栄養士 寺田美恵 氏	5
6	9 月 28 日	大屋地域	関宮介護者の会「たんぼぼの会」との交流会 ・木彫フォークアートおおや見学 ・おおやアート村 B I G LABO にて藍染体験	5
7	10 月 26 日	渡辺水産 湯村温泉	小旅行 ・会食、買い物と湯村温泉散策	6
8	12 月 14 日	大屋保健 センター	花の寄せ植え講習会② 講師：高木園芸 高木規之 氏	6
9	平成 30 年 1 月 25 日	大屋ふれあ いの家	調理実習②「作りやすく、食べやすいおかず」 講師：養父市健康課 栄養士 寺田美恵 氏	4
10	2 月 15 日	大屋保健 センター	介護講習会「おむつの当て方・体に負担のない介護」 講師：王子ネピア株式会社 矢倉 勉 氏	7
11	3 月 22 日	まんど市 であいの里	食事をしながら交流会 ・一年の振り返りと次年度の計画、であいの里ひな まつり見学	6
合計				67

◇関宮支部 たんぼぼの会（当事者組織）会費 1 回 100 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成 29 年 4 月 20 日	関宮ふれあ いの郷	「介護なんでも相談」 講師：養父市社協 介護支援専門員 福祉用具専門相談員	12
2	5 月 18 日	日高町 神鍋高原	食事会と神鍋高原散策	11
3	6 月 15 日	関宮ふれあ いの郷	養父市出前講座 「こけない体づくり」 講師：養父市包括支援センター 藤原優子 氏 介護予防サポーターようか	11
4	7 月 20 日	関宮ふれあ いの郷	「介護ワンポイント研修」 体に負担のない介護、おむつの当て方等 講師：王子ネピア株式会社 矢倉 勉 氏	11

5	8月24日	関宮ふれあいの郷	手芸品づくり	9
6	9月28日	おや農村公園、ビッグラボ	「野ぎくの会」との交流会 食事会と染織体験	10
7	10月19日	関宮ふれあいの郷	レクリエーション大会	7
8	12月21日	関宮ふれあいの郷	「絵手紙教室」～絵手紙の年賀状を楽しく作ってみませんか～ 講師：ペンクラブ	10
9	平成30年 1月18日	関宮ふれあいの郷	新年会 ～お鍋を囲んで楽しいひと時を～ ボランティアによる手作りお鍋で懇親会	7
10	2月15日	関宮ふれあいの郷	知って得するお話～介護者の健康を保つためには～ 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿 氏	6
11	3月15日	但馬長寿の郷 道の駅「よつか但馬蔵」	福祉用具の見学 食事と買い物ツアー	5
合計				99

活動項目4 当事者の組織化と支援

■当事者グループの自主的な活動を支援

開催会場の提供や職員の派遣など「認知症カフェここあん」（毎月第2木曜日開設）、
「出会いカフェ」（毎月第4水曜日開設）、「ありんこの会」（毎月第4月曜日開設）の活動の支援を行いました。

◇認知症カフェここあん

年月日	参加者数（人）						合計（人）
	介護者	当事者	家族の会	一般	ボランティア	職員等	
平成29年4月13日	7	2	1	0	4	2	16
5月11日	13	3	1	4	4	3	28
6月8日	6	3	2	6	4	4	25
7月13日	12	2	0	8	2	6	30
8月10日	6	1	0	0	5	2	14
9月14日	10	5	0	1	5	5	26
10月12日	10	3	0	1	4	4	22
11月9日	9	2	0	1	4	3	19
12月14日	9	1	0	1	5	1	17
平成30年1月11日	9	1	0	1	4	1	16
2月8日	9	0	0	3	6	2	20
3月8日	9	0	0	4	5	2	20
合計	109	23	4	30	52	35	253

◇出会いカフェ

年月日	参加者数（人）						合計（人）
	介護者	当事者	家族の会	一般	ボランティア	職員等	
平成29年6月28日	3	0	2	1	1	4	11
7月26日	4	0	2	1	0	4	11
8月23日	8	1	0	0	0	1	10

9月27日	4	1	3	1	1	2	12
10月25日	4	0	3	0	0	4	11
11月22日	5	0	2	4	1	4	16
12月27日	4	0	1	2	1	1	9
平成30年1月24日	2	0	4	0	2	3	11
2月28日	3	1	3	1	1	1	10
3月28日	3	2	5	2	3	0	15
合計	40	5	25	12	10	24	116

◇視察・見学受け入れ

年月日	受入先	参加者(人)
平成29年5月11日	のぎくの会	7
平成29年6月8日	宝塚市社会福祉協議会	3
平成29年7月13日	香美町村岡支所	11
平成29年9月14日	兵庫県社会福祉協議会	3
平成29年10月12日	朝来市地域包括支援センター	1

◇会議・研修会等への参加

年月日	実施場所	内容	参加者(人)
平成29年10月13日	福祉の杜、地域ふれあいの家「たまり場」	平成29年度「若年性認知症とともに歩むひょうごの会」地域会	28

■認知症啓発映画「徘徊～ママリン 87歳の夏」上映会

養父市には認知症の人やその家族、地域の人など誰でも参加できる「認知症カフェ」が5カ所で開設されています。今回の映画会は、このカフェを運営する介護者やボランティアなど19人が「実行委員会」を立ち上げ、賛同者を募り開催しました。

年月日	平成30年1月27日
場所	養父市立ビバホール
内容	映画「徘徊～ママリン 87歳の夏」
参加者	250人
主催	認知症カフェここあん／オレンジカフェまごころ／オレンジカフェおおや／ほのぼのカフェ／出会いカフェ
賛同法人・事業所	社会福祉法人但馬福祉園／社会福祉法人かるべの郷福祉会／社会福祉法人あそ／社会福祉法人関寿会／社会福祉法人養父市社会福祉協議会／医療法人社団絹和会但馬病院／有限会社真愛

■ひとり暮らし高齢者のつどい

◇八鹿支部 75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成29年11月30日	お食事処「夢邸」 コープデイズ (豊岡市)	・豊岡で会食会 ・コープこうべの取り組み、生活支援事業の紹介 ・コープデイズにて買い物	31
2	平成30年2月28日	八鹿老人福祉センター	・童話こども園園児のみなさんとの交流会 ・昼食会 ・講話「認知症を予防しよう」 講師：養父市地域包括支援センター 保健師	40

◇養父支部 ひとり暮らし高齢者の会を年輪の会と名付けています。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成 29 年 7 月 11 日	出石・豊岡 方面	夏の年輪の会 ・出石城山ガーデンでお食事とお買い物 ・県立コウノトリの郷公園で見物とお買物	32
2	11 月 14 日	やぶ温泉 但馬楽座	秋の年輪の会 ・昼食後広谷こども園園児との交流 ・たんたん落語会による寄席	50

◇大屋支部 各地区のボランティアが主催して地区ごとにつどいや友愛訪問を行いました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成 29 年 6 月 20 日	大屋ふれあ いの家	大屋地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	12
2	7 月 6 日	大屋地域内	ひとり暮らし高齢者友愛訪問 ・花とメッセージカードを届ける	65
3	9 月 17 日	南谷地区	南谷地区ひとり暮らし高齢者友愛訪問 ・プレゼントを届けて訪問	20
4	9 月 29 日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	39
5	11 月 14 日	南谷ふるさ とセンター	大屋ひとり暮らし高齢者のつどい ・ボランティア手作りの会食や、お楽しみ会で 子どもたちとふれあう	44
6	12 月 12 日	大屋地域内	ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作りおはぎを届けて訪問	104
7	12 月 13 日	口大屋地区	口大屋地区高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	38
8	平成 30 年 2 月 23 日	南谷地区	南谷地区ひとり暮らし高齢者友愛訪問 ・プレゼントを届けて訪問	17
9	3 月 2 日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	37

◇関宮支部 65 歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成 29 年 6 月 8 日	豊岡市	食事と買い物 城崎街道「海の駅」	36
2	11 月 9 日	出石・但東町	出石そばと「安国寺」のドウダンツツジ	29

ひとり暮らし高齢者の当事者組織「ほのぼの会」は 28 年度末で解散し、いきいきサロン関宮へ移行しました。

活動項目 5 福祉サービス利用援助事業の推進

■福祉サービス利用援助事業の推進

判断能力に不安のある高齢者や障害者等が安心して生活していくための日常的な金銭管理や、福祉サービスの利用手続きなどを支援する事業です。基幹的社協として専門員を置き事業に取り組んでいます。

相談件数	契約前	230 件	新規契約件数	3 件	利用延人数	20 人
	契約後	1,979 件	解約件数	1 件	年度末利用実人数	19 人

基本活動3 ボランティア・市民活動の活性化を図る

福祉コミュニティづくりに向けて、当事者、住民の自発性を引き出し、多くの人々がまちづくりの主体として社会参加できるように支援をすすめます。

また、ボランティア活動者の養成とボランティア・市民活動センター運営機能を強化し、活動の促進を図ります。さらに地域住民、ボランティア、行政、学校、企業、NPOを含めた幅広い市民活動との連携、協働により地域の生活福祉課題を解決するためのしくみづくりに取り組みます。

活動項目1 ボランティア・市民活動センター運営機能強化

本部にボランティア・市民活動センターを設置し、12人のボランティア・市民活動センター運営委員により運営しています。

■ボランティア・市民活動センター運営委員会(開催場所:地域交流センター「福祉の杜」)

年月日	協議内容	出席者数(人)
平成 29 年 8 月 2 日	・平成 28 年度事業報告について ・平成 29 年度事業計画について ・ボランティアグループ活動助成金について ・しあわせフェスタ 2017 について	11
10 月 12 日	・しあわせフェスタ 2017 について ・その他	8

■ボランティアステーション連絡会(代表者会議等)

◇八鹿支部(開催場所:地域交流センター「福祉の杜」)

年月日	協議内容	出席者数(人)
平成 29 年 5 月 15 日	・平成 28 年度八鹿ボランティアのつどいについて ・養父市社会福祉協議会八鹿支部運営委員の選出について ・平成 29 年度八鹿ボランティアのつどいについて ・平成 29 年度ボランティアグループ活動助成金について ・平成 29 年度介護予防サポーター研修について	18
平成 30 年 2 月 1 日	・平成 29 年度養父市ボランティア・市民活動センターの活動について ・しあわせフェスタについて ・平成 29 年度八鹿ボランティアのつどいについて ・平成 29 年度ボランティアグループ活動助成金について	20

◇養父支部(開催場所:養父支部会議室)

年月日	協議内容	出席者数(人)
平成 29 年 6 月 5 日	・平成 28 年度ボランティア・市民活動センター事業報告について ・平成 29 年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・ボランティアグループ活動助成金について ・養父ボランティア交流のつどいについて ・情報交換	8

◇大屋支部(開催場所:大屋保健センター)

年月日	協議内容	出席者数(人)
平成 29 年 5 月 16 日	・平成 28 年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・平成 29 年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・養父市社会福祉協議会支部運営委員選任について ・ボランティアグループ活動助成金について	18

10月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度前期各グループの活動報告について ・平成29年度前期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・平成29年度後期活動について ・しあわせフェスタ2017について 	16
11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて ・平成29年度ひょうごボランタリー基金について 	19
平成30年 2月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度後期各グループの活動報告について ・平成29年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・平成30年度事業及び活動について ・平成30年度ボランティア登録について ・ボランティアグループ活動助成金について 	17

◇関宮支部(開催場所：関宮ふれあいの郷)

年月日	協議内容	出席者数(人)
平成29年 5月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアグループ活動助成金の申請について ・平成29年度の活動・事業計画について 	11
平成30年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告について ・平成30年度事業計画について、サロン食事作り当番編成 	11

■ボランティアのつどい

地域	年月日	開催場所	内容	参加者数(人)
本部	平成29年 10月28日	養父 公民館	養父市ボランティアのつどい(しあわせフェスタ2017と共催して実施) バザー8団体 体験コーナー協力3団体 パネル展示 25団体	約500
八鹿	平成30年 3月2日	八鹿老人 福祉セン ター	ボランティアグループ活動紹介 ・下八木ちよとたのまれ隊 講演「ボランティア活動を活かす笑いとおしゃれ」 講師：認知症予防教室一輪会 代表 田中孝史 氏	90
養父	平成29年 6月27日	広谷ふれ あいセン ター	平成29年度養父ボランティア交流のつどい 講話と実技指導 「脳と身体を鍛えて健康づくり」 講師：養父市地域包括支援センター 保健師 谷垣 知美 氏 グループに分かれて茶話会	23
大屋	平成30年 3月6日	大屋市民 センター	平成29年度大屋ボランティア交流のつどい 講座「笑って健康！ラフターヨガ」 ～幸せを呼ぶみんなの笑いヨガ～ 講師：笑顔ファシリテーター 田中宏枝 氏 ボランティアステーション活動報告 養父市社協職員 ボランティアグループ活動発表「宮本ボラン ティアグループ」 お楽しみ抽選会	66
関宮	平成30年 3月27日	関宮ふれ あいの郷	平成29年度関宮支部ボランティアのつどい 「心と身体を健康に保つためには」 講師：心理カウンセラー 山根富美子 氏	15

■ボランティアステーション活動状況

①コーディネート件数

対象		八鹿支部		養父支部		大屋支部		関宮支部	
		コーディネート件数	ボランティア活動者数	コーディネート件数	ボランティア活動者数	コーディネート件数	ボランティア活動者数	コーディネート件数	ボランティア活動者数
在宅	高齢者	919件	2,163人	535件	1,105人	601件	1,611人	235件	1,221人
	障害者	8件	10人	12件	70人	4件	20人	0件	0人
	その他	5件	6人	2件	2人	9件	9人	13件	49人
施設・病院		56件	303人	6件	19人	154件	394人	45件	363人
行政機関		13件	56人	27件	77人	17件	70人	4件	5人
市民活動団体		42件	121人	2件	52人	22件	103人	3件	2人
学校		25件	34人	8件	9人	6件	14人	0件	0人
その他		7件	9人	57件	235人	51件	120人	28件	22人
合計		1,075件	2,702人	649件	1,569人	864件	2,341人	328件	1,662人

②相談依頼者

相談依頼者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
一般住民	233件	82件	49件	60件	42件
ボランティア・市民活動団体	421件	117件	106件	120件	78件
施設(福祉事業者等)・病院	52件	36件	1件	9件	6件
行政機関	60件	38件	8件	12件	2件
社協	37件	10件	16件	11件	0件
福祉団体	57件	41件	5件	11件	0件
学校・教育機関	56件	38件	7件	10件	1件
その他	17件	9件	6件	2件	0件
合計	933件	371件	198件	235件	129件

■ボランティア災害共済加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
ボランティア(人)	608	330	71	96	111
行政関係(人)	229	87	54	46	42
その他(人)	96	13	45	38	0
合計	933	430	170	180	153

■天災ボランティア保険・災害特例型加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
天災ボランティア保険(人)	0	0	0	0	0
災害特例型(人)	1	1	0	0	0
合計	1	1	0	0	0

■ふれあい郵便実施状況

80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、郵便による激励訪問と郵便局の日常的な集配業務を通じ、安否確認を行います。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
発送枚数(枚)	4,942	1,685	1,228	1,108	921
利用実人数(人)	462	150	117	121	74

■ボランティア講師の登録と調整

地域で実施される「ふれあいいきいきサロン」・「ふれあい喫茶」・「子育てサロン」などで、自分の特技や趣味を活かしたボランティア活動ができるよう、ボランティア講師を登録し、調整・派遣等のコーディネートを行いました。講師登録数は23団体でした。

活動項目2 地域ニーズにあったボランティアの養成

■点字フォローアップ教室（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	平成29年 7月22日	・点字の打ち方、50音や分かち書きなど点字のルール ・短文の点訳 講師：さざなみの会 尾畑恭子氏	7
2	8月5日	・前回のおさらい ・短文の点訳 講師：さざなみの会 尾畑恭子氏	9

■手話フォローアップ教室（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	平成29年 8月4日	開講式 ①挨拶の手話 ②家族を表す手話 ③指文字 講師：但馬聴覚障害者センター 山崎賢次郎氏 通訳：但馬聴覚障害者センター 小野山敦子氏	7
2	8月18日	①数字を表す手話 ②時を表す手話 ③指文字 講師：但馬聴覚障害者センター 山崎賢次郎氏 通訳：但馬聴覚障害者センター 小野山敦子氏	8
3	8月25日	①地名を表す手話 ②職業を表す手話等 ③指文字 講師：但馬聴覚障害者センター 山崎賢次郎氏 通訳：但馬聴覚障害者センター 小野山敦子氏	9

■災害ボランティア養成講座（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	平成29年 12月1日	開講式 講義 「養父市で想定される災害と、必要な備え」 講師：養父市危機管理監 西田浩次氏 実践報告 「広谷地区自治会自主防災組織の取り組み」 報告者：広谷自主防災会会長 上山正男氏	18
2	12月15日	講座 「災害にも強い地域づくり、人づくりをめざして～災害ボランティアの心得と役割について～」 講師：佛教大学福祉教育開発センター 後藤至功氏 演習 グループワーク 「災害に備えて、今私たちに何ができるのか、地域で必要な取り組みを考えてみよう」 閉講式(修了証交付)	16

■介護予防サポーター研修（開催場所：八鹿文化会館）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	平成29年 6月2日	介護予防に関する総論 ～介護予防の全体像・何を予防したらいいのか～	14
2	6月16日	各論①簡単にできる基本的な体操方法・介助法 集団レク・やぶからぼうたいそう等 ～いつからでも、どこでもできる～	15

3	6月30日	各論②認知症の理解と地域でできる頭を使ったゲーム ～あなたも認知症サポーターになれる！～	13
4	7月14日	各論③口腔機能について・肺炎予防・お口の体操等	15
5	7月28日	各論④栄養について～おいしく安全に食べるための工夫～	11
6	8月4日	グループワーク～地域に必要なものは、今から何ができるか～ 研修修了式	13

■介護予防サポーターフォローアップ研修（開催場所：八鹿文化会館）

年月日	内容	出席者数(人)
平成30年2月22日	お話「認知症施策の方向性～認知症の方の支援について～」 養父市地域包括支援センター 谷垣知美氏 情報提供・認知症カフェの紹介 情報交換・グループワーク	46

■介護予防サポーター修了生の会（フォローアップ研修）大屋・関宮地域

年月日	開催場所	内容	出席者数(人)
平成29年 5月30日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター 第1回大屋地域修了生の 会	8
9月26日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター 第2回大屋地域修了生の 会	6
平成30年 1月30日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター 第3回大屋地域修了生の 会	13

■精神保健ボランティア養成講座（開催場所：やぶ保健センター ※1回目は養父公民館）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	平成29年 9月21日	開講式 講演 こころの病気の理解 講師：高石医院 高石俊一院長	13
2	10月6日	講演「傾聴の基本と障害のある方への接し方」 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未氏	14
3	10月20日	講演 地域で安心して暮らすために～QOLを上げて考える～ 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未氏	14
4	11月10日	養父市障がい者（児）福祉事業利用手引きから 説明：養父市健康福祉部 社会福祉課 田中貴樹氏 生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未氏 日常生活自立支援事業について 説明：養父市社協職員 ドリームワークス作業所について 説明：春名るみ氏	13
5	11月13・15 ・20	ドリームワークス作業所の見学及び実習 (4班に分かれ1回参加)	15
6	12月1日	ピアサポーターのお話 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未氏 養父市社協の活動とボランティア活動について 説明：養父市社協職員 修了式	12

活動項目3 ボランティア活動の情報発信

広報紙かけはしに、ボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナー「まちのボランティアSun's」を4ヶ月に1回設けるとともに、ホームページやフェイスブックで活動の紹介に努めました。

活動項目4 ボランティア活動への助成

今年度、養父市ボランティア・市民活動センターに登録したボランティアグループは90グループ(1,538人)でした。そのうち、会員5人以上で年6回以上ボランティア活動を行っているグループのなかから、活動助成金の申請のあった49グループに902,000円を助成しました。

活動項目5 地域通貨の検討

関宮地域の安心地区推進協議会(区長、民生委員・児童委員、介護保険事業者など10人で構成)は、安心して暮らせる地域づくりを協議しています。地域自治組織と連携し、買物などの生活支援をワンコインで提供する仕組みづくりについても話し合いました。

基本活動4 地域・学校での福祉学習をすすめる

「誰もが大切にされ共に生きる地域づくり」をすすめるための根幹となる『福祉学習』の取り組みを推進します。

地域・学校などのあらゆる場で、住民や児童・生徒の気づきや学びを、一つひとつ紡いでいき、相互理解を深めていくことで、一人ひとりが尊重され、孤立や排除の無い社会、養父市の「ふくし(=ふだんのくらしのしあわせ、みんなのしあわせ)」をともに育てていきます。

活動項目1 区や福祉連絡会などで地域住民が学びあう場づくり

■地区福祉委員会や福祉連絡会研修会など、地域住民が学びあう場の提供

今年度の福祉連絡会研修会は、「住民主体の支え合いによる住みよい地域づくり」をテーマに実施しました。篠山市社会福祉協議会の前田公幸事務局長から「我が事・丸ごとの地域づくりを進めるために」と題した講演と、養父市内の各地域で活発に地域福祉活動を行っている3団体からの実践発表がありました。

活動項目2 小・中・高等学校における福祉学習支援

■「福祉学習(教育)担当者連絡会」の開催

市内の小・中・高等学校、福祉関係者、社協職員が福祉教育の目的や進め方等について意見・情報交換を行い、連携を深めるとともに共通認識を持つ「福祉学習(教育)担当者連絡会」を8月1日に開催しました。

また、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的に、市内の小・中・高等学校16校を福祉教育指定校として、1校あたり10,000円の活動助成金160,000円を助成しました。

・講演 拝啓、ぼくらの「苦労さん」～「地域で生活する」という事～

講師 社会福祉法人かるべの郷福祉会 ドリーム相談所
ピアサポーター 生田定敏氏 藤林智江氏

・グループワーク 「ストレングス(強み)に着目してすすめる福祉教育について」

■福祉学習、ボランティア体験教室等開催状況

支部	回	年月日	学習校	内容	参加数(人)
八鹿	1	平成29年5月12日	八鹿小学校	4年福祉学習 福祉についてオリエンテーション	56
	2	5月25日	八鹿小学校	4年福祉学習 車いす体験	56
	3	5月30日	宿南小学校	4年福祉学習 福祉についてオリエンテーション	8
	4	6月8日	宿南小学校	4年福祉学習 車いす体験	8
	5	9月22日	八鹿小学校	4年福祉学習 点字学習	56
	6	9月26日	伊佐小学校	4年福祉学習 福祉についてオリエンテーション	13
	7	9月28日	伊佐小学校	4年福祉学習 車いす体験	13

八鹿	8	10月10日	伊佐小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	13	
	9	10月12日	伊佐小学校	4年福祉学習	視覚障がいを持つ方から話をきく	13	
	10	10月12日	八鹿小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	28	
	11	10月13日	八鹿小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	28	
	12	10月16日	宿南小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	8	
	13	10月17日	八鹿小学校	4年福祉学習	視覚障がいを持つ方から話をきく	56	
	14	10月20日	宿南小学校	4年福祉学習	視覚障がいを持つ方から話をきく	8	
	15	10月31日	宿南小学校	4年福祉学習	点字学習	8	
	16	11月2日	伊佐小学校	4年福祉学習	認知症学習	13	
	17	11月10日	八鹿小学校	4年福祉学習	手話学習	56	
	18	11月24日	八鹿小学校	4年福祉学習	視覚障がいを持つ方から話をきく	56	
	19	平成30年1月31日	宿南小学校	4年福祉学習	認知症学習	8	
	20	2月2日	高柳小学校	4年福祉学習	福祉についてオリエンテーション	17	
	9	2月5日	高柳小学校	4年福祉学習	車いす体験	17	
	22	2月6日	宿南小学校	4年福祉学習	手話学習	8	
	23	2月19日	高柳小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	17	
	24	2月23日	高柳小学校	4年福祉学習	視覚障がいを持つ方から話をきく	17	
	25	2月27日	八鹿小学校	4年福祉学習	認知症学習	56	
	養父	1	平成29年6月23日	建屋小学校	3・4年福祉学習	車いす体験	16
		2	6月30日	建屋小学校	3・4年福祉学習	高齢者疑似体験	16
		3	8月25日	養父中学校	ボランティア部	配食ボランティアに同行して配食体験	2
		4	11月9日	広谷小学校	2年異世代交流	ふれあいいきいきサロンそよ風で利用者との交流	22
		5	11月9日	広谷小学校	4年福祉学習	手話体験	34
		6	11月15日	広谷小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	34
		7	11月17日	建屋小学校	3・4年福祉学習	アイマスク体験	16
8		11月24日	広谷小学校	4年生福祉学習	視覚障がい者との交流会	34	
9		11月28日	建屋小学校	3・4年福祉学習	点字体験	16	
10		12月1日	建屋小学校	3・4年福祉学習	視覚障がい者との交流会	16	
11		平成30年2月16日	養父小学校	4年生福祉学習	点字体験	10	
12		2月21日	養父小学校	4年生福祉学習	アイマスク体験	10	
13		2月28日	養父小学校	4年生福祉学習	視覚障がい者との交流会	10	
大屋	1	平成29年10月20日	大屋中学校	2年福祉学習	認知症学習 高齢者福祉、認知症サポーター養成講座を学習	38	
	2	平成29年10月26日	大屋小学校	4年福祉学習	点字学習 目の不自由な人について、点字を学習し体験	20	
	3	平成29年10月31日	大屋小学校	4年福祉学習	視覚障がい者との交流会	21	
	4	11月14日	大屋小学校	3年ひとり暮らし高齢者との交流会	児童による演舞、合奏と交流	29	
	5	平成30年3月2日	大屋小学校	6年福祉学習	車いす体験 車いす体験を通して、相手を思いやる心を育む	25	
関宮	1	平成29年5月23日	関宮小学校	4年福祉学習	ふれあいの郷見学 社協の仕事について	21	
	2	6月26日	関宮小学校	4年福祉学習	デイサービス利用者との交流会	21	
	3	7月27日	関宮小学校	夏休みボランティア体験教室	ペンクラブの指導で「絵手紙体験 ふれあい郵便」	6	
	4	9月25日	関宮小学校	4年福祉学習	アイマスク体験	21	
	5	平成30年1月23日	関宮小学校	4年福祉学習	点字学習	21	
	6	2月8日	関宮小学校	4年福祉学習	手話学習	21	

活動項目3 福祉・人権意識の啓発

- 社協広報『かけはし』や、地域・学校などのあらゆる場で、福祉や障がい理解に関する情報を発信

地域住民や社会福祉関係者が一堂に会し、「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり～みんなでつくる みんなのしあわせ～」の実現と社会福祉の更なる充実をめざすことを目的として、10月28日に開催したしあわせフェスタ2017は、約500人の参加がありました。

今年度は、～つなげよう笑顔の輪～をテーマに、手話、点字などの「ボランティア体験コーナー」、介護を体験する「おもいやりらんど」、認知症の方や家族への理解をすすめる「認知症啓発コーナー」などを設けて情報発信を行いました。

基本活動5 住みなれた場所で暮らし続けるためのサービスを推進する

誰もが住みなれた場所でその人らしく暮らし続けるため、地域住民と専門職（行政や福祉事業所等）が協働し、地域ケアの仕組みづくりをすすめ、課題解決を図ります。

社協は、現在実施している事業についてはさらなるサービスの質の向上をめざし、制度内の福祉サービスの充実・発展とともに、さまざまな生活課題に対するサービスの開発を推進します。

活動項目1 給食サービス事業・移送サービス事業の効果的な運営

- 給食サービス事業の実施

市内のひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦等へ、業者が調理した弁当を1食400円で配食ボランティアが届け、友愛訪問と安否確認を兼ねたサービスとして実施しました。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	
年間利用者数（人）	127	52	14	36	25	
食数（食）	6,863	2,961	982	1,606	1,314	
内訳 （食）	水(51回)	3,472	1,548	537	679	708
	金(50回)	3,391	1,413	445	927	606
配食ボランティア延べ人数（人）	1,571	486	342	289	454	
配食ボランティア実人数（人）	92	17	45	20	10	

- 移送サービス事業の効果的な運営

障がい者・要介護高齢者等の移動が困難な方を対象に道路運送法に基づき移送サービス事業を実施しました。

29年度年間登録人数	135人	実施回数	2,198回	利用延べ人数	1,382人	走行距離	17,238km
28年度年間登録人数	159人	実施回数	2,456回	利用延べ人数	1,597人	走行距離	20,228km

- 夕食サービス実施の検討

安心地区推進協議会で調理が困難な高齢者への支援について協議を行い、関宮通所介護事業所、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスを調理ボランティアの協力により平成28年6月から始めています。

回数	9回	食数	75食	延べ利用者数	64人	実利用者数	17人
----	----	----	-----	--------	-----	-------	-----

活動項目2 介護予防事業の充実

- 高齢者相談センターの運営

地域包括支援センターのランチ（相談窓口）として、大屋・関宮地域の養父市高齢者相談センター業務を受託しました。高齢者に関するさまざまな相談を受け、情報提供や手

続きを行いました。地域における関係者とのネットワークを構築し、連携してその人らしい生活が送れるよう包括的に支援を行いました。

センター名	相談件数 (件)	合計 (件)
高齢者相談センターおおや	新規 103	732
	継続 629	
高齢者相談センターせきのみや	新規 113	666
	継続 553	

■介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・日常生活支援総合事業を市から受託し、社協が各支部で実施していたふれあいサロンは、通所型生活機能向上サービスへと移行しました。

また、訪問介護事業所は訪問型生活機能向上サービスを行いました。

◇通所型生活機能向上サービス

名称	地域ふれあいの家 いきいきサロンようか	ふれあいきいき サロンそよ風	地域ふれあいの家 いきいきサロン	いきいきサロン 関宮
開設日数	50日	49日	49日	47日
開催日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週水曜日	毎週金曜日
開催場所	地域ふれあいの家 たまり場	ふれあいきいき サロンそよ風	大屋ふれあいの家	関宮ふれあいの郷
利用実人数	757人	505人	495人	825人

◇訪問型生活機能向上サービス

訪問介護事業所から訪問した回数は345回でした。

■地域ふれあいの家たまり場の運営

開設日数	開催日	利用延べ人数	運営協力団体	ボランティア延べ人数
185日	毎週 月・水・木・金曜日	2,643人	地域ふれあいの家 「ほっとハート」	597人

活動項目3 介護保険事業の充実

■介護保険事業所の実績

居宅介護支援事業	利用件数	4,542件
訪問介護事業	訪問回数	26,552回
通所介護事業（大屋）	延べ利用人数	7,979人
通所介護事業（関宮）	延べ利用人数	6,580人
訪問入浴サービス事業	訪問回数	113回
福祉用具貸与事業	延べ利用件数	8,700件

活動項目4 障がい者相談支援事業の推進

■障がい者とその家族のさまざまな相談に応じ情報提供

南但馬自立支援協議会、精神障害者地域移行・地域定着支援会議、但馬圏域障害者相談支援事業担当者連絡会議、但馬地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議などに参画し、事業所や地域住民と連携しながら障がい者が地域で安心して生活が送れるよう総合的、継続的に支援しました。

◇障害福祉サービス

相談支援事業	活動件数	延べ利用人数	627人
	計画相談支援	延べ利用人数	4,106人
居宅介護(訪問介護)	訪問回数		2,537回

活動項目5 知的障害児託児事業（放課後クラブ）の推進

■養父市知的障害者託児所(放課後クラブ)運営事業

平成30年3月、市内に障害者総合支援法による放課後等デイサービス事業所の開設が決まったため、今年度末をもち事業終了となりました。

利用実児童・生徒数	5人	延べ利用人数	555人	利用時間	1,821時間
-----------	----	--------	------	------	---------

活動項目6 空き家を活用した共同生活ハウス設立・運営の支援

■空き家などを利用した交流の場、居場所づくりの支援

空き家を利用したコミュニティづくりについてコープこうべと協議を行いました。

活動項目7 さまざまな生活課題に対するサービスの開発・実施

■地域の現状を把握し、買い物・移動・除雪・掃除等、暮らしを守る柔軟なサービスの開発

関宮地域では、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスの実施。地域自治組織と連携し、買物などの生活支援をワンコインで提供する仕組みづくりの協議など、安心地区推進協議会による話し合いのなかから助け合いのサービスが生まれてきています。

市と生活支援コーディネーターによる協議体の設置を各地域に広げ、住民の協議から生活支援サービスを開発する仕組みづくりが求められます。

■介護用品あっせん事業

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
あっせん件数(件)	1,216	244	112	517	343
利用実人数(人)	214	78	11	60	65
利用延人数(人)	935	215	72	387	261

■福祉用具貸出事業

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
ベッド(件)	23	23	0	0	0
車いす(件)	70	49	8	5	8
松葉杖(件)	14	4	7	2	1
ポータブルトイレ(件)	21	13	0	3	5
その他(件)	5	5	0	0	0

基本活動6 災害に強いまちづくりをすすめる

震災や近年多発している集中豪雨による水害や土砂災害は、地域を問わず、甚大な被害をもたらしています。その復旧の担い手として災害救援ボランティア活動が大きな力を発揮し、ボランティアが果たす重要な役割の一つとなっています。

活動項目1 災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成

■災害ボランティアセンター運営マニュアルに基づいた災害ボランティアの養成

平成29年度も養父市、やぶ防災士会の協力のもと、災害ボランティア養成講座を開催しました。(詳細は基本活動3) 活動項目2 地域ニーズにあったボランティアの養成に掲載)

活動項目2 福祉防災マップづくりの推進

■全ての行政区で福祉防災マップを作成

福祉連絡会で福祉防災マップ、ささえあい要援護者登録申請書兼カードを整備・更新す

るなかで、防災情報や支援の必要な人などを把握するとともに、各区では福祉防災マップの情報を養父市一斉避難訓練へ活用しました。

また、社協職員は養父市一斉避難訓練の各地域のモデル地区へ要介護者の搬送訓練などで参加しました。(詳細は2全市的重点目標 ■福祉防災マップづくり掲載)

◇地域住民を災害等から守る連絡会への参加

地域	年月日	開催場所	出席者数(人)
八鹿	平成 29 年 7 月 20 日	養父市役所	2
	11 月 14 日	八鹿公民館	2
養父	平成 29 年 7 月 5 日	養父公民館	0
	10 月 31 日	養父公民館	2
大屋	平成 29 年 8 月 25 日	大屋地域局	1
関宮	平成 29 年 6 月 20 日	関宮公民館	1
	11 月 21 日	関宮公民館	1

基本活動 7 地域で子育て支援をすすめる

核家族化が進み、育児に不安やストレスを感じている人や手助けを必要としている子育て世帯が増えています。誰もが安心して子どもを育てられるよう、地域に住む子どもや子育て世帯を地域全体で見守り、ともに育てていく活動を支援します。

活動項目 1 子育てサロンへの支援

■子育て支援ボランティアの交流と情報交換ができる場づくり

市内の子育て支援に関わるボランティアや各種団体が連携・協働する体制をつくり、子育て支援活動を支援しました。

■子育てサロンそよ風

子育てサロンそよ風サポーターが自主運営する子育てサロンを支援しました。

運営主体	ボランティアグループ「そよ風サポーター」 社協
開設日	毎週月曜日 10:00~11:30
年間施設利用料	1人 500円
登録人数	7人
ボランティア数	6人
ボランティア活動回数	サロンでの見守り 44回

■子育てサロンの支援

子育てボランティアグループや地域自治協議会が主体となって開催するサロンへ、チラシ作成や研修会の開催など自主運営の支援を行いました。

◇市内の子育てサロン実施状況

サロン名	運営主体	開催日・時間	活動回数
子育てサロン伊佐	伊佐校区自治協議会	毎月第1月曜日 10:30~11:30	12回
子育てサロン高柳	高柳地区自治協議会	毎月第4水曜日 10:30~11:30	12回
子育てサロンすくすく	関宮子育て支援 ボランティアグループ	毎月第2火曜日 10:30~11:30	11回

子育てサロン関宮	場所開放	毎月第4月曜日 10:30～11:30	11回
手作り広場ほわほわ	自主サークル	毎月1～2回 10:30～11:30	12回

■多胎児サークル「ピーナッツ」の開催

双子や三つ子をもつ家族が、情報交換を行うなかで、仲間づくりやリフレッシュする場として、子育て支援ボランティアの協力を得て開催しました。

4回開催し10組16人の参加がありました。

■まちの子育てひろば「まるわかりガイド」の発行

今年度も、子育てに関する情報を集めた「子育て支援情報誌まるわかりガイド」を更新し発行しました。

◇配付状況

発行月	発行部数	配付先
平成29年7月	1,100部	こども園、保育所、公民館、地域自治協議会、地域局等

活動項目2 親育ちの機会づくり

■子育て支援ネットワーク会議による連携

地域で活動する子育て支援に関わるボランティアやグループがつながり、協働することを目的に、社協と教育委員会が連携して子育て支援ネットワーク会議を立ち上げました。

◇子育て支援ネットワーク会議

回数	年月日	内容	場所	参加者
1回	平成29年 10月10日	・講演：発達障害について ～困った子ではなく困っている子 講師：一般社団法人トータルハーモニー 理事 武田さゆり氏	養父公民館	22人
2回	平成30年 2月26日	・講演：紙皿シアター まんまるちゃん ～遊びゴコロで笑顔をつなごう～ 講師：おもちゃコンサルタント 杉山春菜氏	養父市子育て・移住サポートセンター	26人

■どならない子育て練習講座、子育て支援ボランティア養成講座の実施

おこったり、どなったりせず、ほめて伸ばす子育ての方法を学ぶ講座を市教育委員会と連携して行いました。どの講座も託児ボランティアの協力を受け実施しました。

講座名等	講座回数	延べ参加者数
どならない子育て練習講座2歳児編	2回	11人
どならない子育て練習講座実践編	4回	27人
どならない子育て練習講座フォロー講座	1回	3人

■元気ひょうご!!早ね早おき朝ごはんフォーラム

子どもの生活習慣をテーマに、親と子が劇や歌などの体験型の講座を通して一緒に考え楽しく学ぶフォーラムに参加しました。(主催:兵庫県教育委員会、「早寝早起き朝ごはん」兵庫県フォーラム実行委員会)

年月日	内容	場所	参加者
平成 29 年 12 月 9 日	・うたとあそびのぶんちゃか座ファミリーコンサート ～おっちょこ忍者とひみつの巻物～ ・学びのテーマパーク 体験型プログラムブース(紙芝居、バルーンパフォーマンス、絵本パフォーマンス、親子で朝ごはんづくり、ちくたくもりもり～おもちゃで遊ぼう～、親子あそび、ひょうごの宝こうのとりをかんじてみよう、おはしリンピックなど)を開設	ビバホール 養父公民館	400 人

活動項目 3 子どもの冒険ひろば(放課後プレーパーク)の推進

■地域の人が見守るなか、自由な遊びなどを通して子どもたちの生きる力を育む「子どもの冒険ひろば(放課後プレーパーク)」を継続実施

放課後プレーパークを大屋・関宮地域で実施しています。大屋小学校で開設する大屋放課後プレーパークは養父市から委託を受け、養父市放課後子ども教室「おおやっこ教室」として開催しました。今年度は、夏休み・春休みプレーパークへボランティアスタッフとして子育て支援に関わるNPO法人や男女共同参画センター、コープこうべ、子育て支援センターが加わり冒険ひろばへの理解を深めていただきました。

また、冒険ひろば事業を安定して行うため、2017(平成 29) 年度年賀寄附金配分事業に車両購入の申請を行い配分が決定し車両を購入しました。

◇放課後プレーパーク(子どもの冒険ひろば)実施状況

開催場所	区分	回数	参加者数
関宮健康増進施設軒下 (4月から12月) まちづくり交流センター「関の館」 (1月から3月)	放課後プレーパーク	23回	334人
大屋小学校	おおやっこ教室	20回	212人
はさまじ里山の森公園	夏休みプレーパーク(7/29)	1回	119人
養父公民館	しあわせフェスタ プレーパーク(10/28)	1回	74人
八鹿公民館	文化祭プレーパーク(11/4)	1回	41人
はさまじ里山の森公園	春休みプレーパーク(3/24)	1回	380人
合計		47回	1,160人

強化活動

1 組織・人材

組織（経営機能の強化）

■拠点整備

関宮高齢者総合保健センター（ふれあいの郷）指定管理業務

区分	合計
年間利用延べ人数	3,497人
年間利用延べ回数	312回
開設日数	138日
1日平均利用延べ人数	25人

■理事会開催状況

回	年月日	主な協議内容	出席理事数(人)	出席監事数(人)
1	平成29年 4月21日	議案第1号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について 報告事項(1) 新理事・監事及び支部運営委員の選任について 報告事項(2) ボランティアグループ活動助成金の助成額について 報告事項(3) 平成29年度職員人事について 報告事項(4) 平成29年度年間予定について	11	2
2	5月26日	議案第2号 平成28年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業報告書、決算書(財産目録、貸借対照表及び収支計算書)について 議案第3号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会理事・監事の選任について 議案第4号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会支部運営委員の選任について 議案第5号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 議案第6号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会会員規程の一部を改正する規程の制定について 議案第7号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会役員等の報酬等並びに費用弁償に関する規程の制定について 議案第8号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会自家用自動車の借上げ使用に関する規程の制定について 協議事項(1) 養父支部事務所（無償貸与）の譲渡協議の申し入れについて 報告事項(1) 平成29年度資金計画について 報告事項(2) 社会福祉充実財産の算定について	11	1
3	6月16日	議案第9号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選任について 議案第10号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会部会設置規程の一部を改正する規程の制定について 議案第11号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会部会の構成について	11	2

		<p>議案第 12 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</p> <p>議案第 13 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の設置について</p> <p>協議事項(1) 役員等の退任にともなう表彰について</p> <p>報告事項(1) 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員の選任について</p> <p>報告事項(2) 平成 29 年度第 1 回地区福祉委員会について</p>		
4	7月21日	<p>議案第 14 号 平成 29 年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)[第 1 次補正]について</p> <p>議案第 15 号 平成 29 年度共同募金「地域目標額」「期間拡大目標額」「地域歳末目標額」設定に係る事業充当計画について</p> <p>議案第 16 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会部会設置規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>報告事項(1) 職員の人事異動について</p>	10	2
5	9月29日	<p>協議事項(1) しあわせフェスタ 2017 について</p> <p>協議事項(2) 平成 29 年度歳末たすけあい運動について</p> <p>協議事項(3) 平成 30 年度新規(新卒)職員の採用について</p> <p>報告事項(1) 平成 29 年度高齢者保健福祉月間事業について</p> <p>報告事項(2) 兵庫県最低賃金の引き上げに伴う非常勤職員の時給単価について</p> <p>報告事項(3) 第 66 回兵庫県社会福祉大会における表彰者について</p> <p>報告事項(4) 兵庫県共同募金会顕彰による表彰者・感謝状贈呈者について</p>	9	1
6	10月19日	<p>報告事項(1) しあわせフェスタ 2017 について</p> <p>報告事項(2) 指定介護保険サービス事業者に対する実地指導の結果について</p> <p>報告事項(3) 「第 5 回町内・集落福祉全国サミット in 淡路市」への参加について</p>	10	1
7	11月21日	<p>協議事項(1) 平成 29 年度歳末たすけあい運動市内障害者通所施設訪問について</p> <p>報告事項(1) 平成 30 年度新規職員の採用について</p> <p>報告事項(2) 平成 29 年度赤い羽根共同募金運動(戸別募金)中間実績報告について</p> <p>報告事項(3) 土地の贈与について</p>	9	2
8	12月22日	<p>協議事項(1) 養父市知的障害児託児所運営事業(放課後クラブ)について</p> <p>報告事項(1) 平成 29 年度第 2 回監査会(上半期)監査報告について</p> <p>報告事項(2) 指定介護保険サービス事業者に対する実地指導の追加指導について</p> <p>報告事項(3) しあわせフェスタ 2017 について</p> <p>報告事項(4) 第 2 回地区福祉委員会について</p>	11	2
9	平成 30 年 1月26日	<p>協議事項(1) 人材確保のための「正規職員・嘱託職員」内部登用試験の実施について</p> <p>報告事項(1) 平成 29 年度上半期職務執行状況報告について</p> <p>報告事項(2) 「ひきこもり支援のための居場所づくり」について</p>	9	2

10	2月27日	報告事項(1) 故 関本勢以子氏の遺贈について 報告事項(2) 平成 30 年度正規職員・嘱託職員採用試験について 報告事項(3) 平成 29 年度共同募金運動実績報告について 報告事項(4) 第 3 回地区福祉委員会について	8	2
11	3月22日	議案第 17 号 平成 30 年度兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案第 18 号 平成 30 年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 報告事項(1) 平成 29 年度資金収支決算の見込みについて 報告事項(2) 平成 29 年度第 3 回監査会(10 月～12 月)監査報告について 報告事項(3) 平成 29 年度共同募金運動実績報告について	9	2

■評議員会開催状況

回	年月日	主な協議内容	出席評議員数(人)	出席理事数(人)	出席監事数(人)
37	平成 29 年 4月21日	協議事項(1) 社会福祉法人養父市社会福祉協議会理事・監事及び支部運営委員の選任について	12	2	—
38 定時	6月16日	議案第 1 号 平成 28 年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業報告、計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認について 議案第 2 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会理事・監事の選任について 議案第 3 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会会員規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 4 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会役員等の報酬等並びに費用弁償に関する規程の制定について	14	5	1
39	平成 30 年 3月30日	議案第 5 号 平成 29 年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会資金収支補正予算(案)について 議案第 6 号 平成 30 年度兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案第 7 号 平成 30 年度社会福祉法人養父市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について	12	6	2

■監査会開催状況

回	年月日	監査内容	出席監事数(人)
1	平成 29 年 5月19日	1 平成 28 年度事業報告について 2 平成 28 年度決算について 3 監査結果の講評	2
2	平成 29 年 12月8日	1 社会福祉協議会の監事監査について 2 平成 29 年度 4 月～9 月(上半期)事業について 3 平成 29 年度 4 月～9 月(上半期)会計について 4 監査結果の講評	2
3	平成 30 年 3月9日	1 平成 29 年度 10 月～12 月(第 3 四半期)会計について 2 監査結果の講評	2

■評議員選任・解任委員会開催状況

回	年月日	主な協議内容	出席委員数(人)
2	平成 29 年 5 月 31 日	議案第 3 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案第 4 号 社会福祉法人養父市社会福祉協議会評議員の選任について	5

■支部運営委員会全体会

回	年月日	主な協議内容	出席委員数(人)
1	平成 29 年 6 月 29 日	●養父市社会福祉協議会の事業について(スライド) 協議事項(1) 正副委員長の選任について 協議事項(2) 各支部で協議	32

■企画経営部会・ふくしのまちづくり部会（合同開催）

回	年月日	主な協議内容	出席委員数(人)	
			企画経営	まちづくり
1	平成 29 年 9 月 29 日	協議事項(1) 企画経営部会・ふくしのまちづくり部会の方針について[意識合わせ]	4	5
2	11 月 7 日	協議事項(1) 組織経営基盤の強化に向けて議論を深める	4	4
3	11 月 21 日	協議事項(1) 組織経営基盤の強化に向けて議論を深める 協議事項(2) 今後の予定について確認と協議	5	4
4	12 月 14 日	協議事項(1) 市内指定管理施設の今後の方向性について 現地調査 デイサービスセンター「ふれあい」 関宮高齢者総合保健福祉センター	4	4
5	平成 30 年 1 月 26 日	協議事項(1) 市指定管理施設の今後の方向性について * 前回の振り返りと課題の共有 * 指定管理施設の経営上の環境分析	4	3
6	2 月 27 日	協議事項(1) 市指定管理施設の今後の方向性について * 環境分析から見た今後の方向性 * 公共建築事業に基づく今後の進め方について	3	3

※部会構成 企画経営部会 5 人、ふくしのまちづくり部会 5 人

■ふくしのまちづくり部会（単独開催）

回	年月日	主な協議内容	出席委員数(人)
7	平成 30 年 3 月 16 日	●養父市生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業運営会議（養父市福祉事務所主催） (1) 養父市生活困窮者等のための共助の基盤づくり事業について (2) 平成 29 年度事業活動集計結果報告 (3) ふれあい訪問員活動報告 (4) 次年度に向けた意見交換等	4

■支部運営委員会開催状況

◇八鹿支部

回	年月日	主な協議内容	出席委員数 (人)
1	平成 29 年 4 月 25 日	【八鹿支部運営委員・役員選考委員合同会議】 協議事項(1) 八鹿支部運営委員の選任方法について 協議事項(2) 八鹿支部運営委員の選出 【第 1 回八鹿支部運営委員会】 報告事項 平成 29 年度事業方針及び予算について	6
2	5 月 18 日	報告事項 支部運営委員候補者選考経過報告	7
3	6 月 29 日	協議事項(1) 支部運営委員長、支部運営副委員長の選任について 協議事項(2) 第 1 回地区福祉委員会について 協議事項(3) 平成 29 年度八鹿支部運営委員会の予定について	9
4	9 月 21 日	協議事項(1) 平成 29 年度赤い羽根共同募金運動について	7
5	12 月 20 日	協議事項(1) 賛助会費、特別会費の募集について	6
6	平成 30 年 2 月 16 日	協議事項(1) 各種相談員等の改選について 協議事項(2) 第 3 回地区福祉委員会について 意見交換 八鹿地域に必要な助け合い活動について(グループワーク)	10

◇養父支部

回	年月日	主な協議内容	出席委員数 (人)
1	平成 29 年 5 月 8 日	協議事項(1) 支部運営委員の選任について 協議事項(2) 養父支部運営委員の構成について	6
2	6 月 29 日	協議事項(1) 校区福祉委員会の開催について	5
3	9 月 12 日	協議事項(1) 赤い羽根共同募金運動の実施について	5
4	11 月 16 日	協議事項(1) 校区福祉委員会の開催について	7
5	平成 30 年 2 月 21 日	協議事項(1) 校区福祉委員会の開催について	9

◇大屋支部

回	年月日	主な協議内容	出席委員数 (人)
1	平成 29 年 5 月 10 日	協議事項(1) 役員選任について	7
2	6 月 29 日	協議事項(1) 今後の支部運営について	7
3	9 月 13 日	協議事項(1) 赤い羽根共同募金運動について	7
4	11 月 30 日	協議事項(1) 地区福祉委員会について	6
5	平成 30 年 2 月 28 日	協議事項(1) 地区福祉委員会について	6

◇関宮支部

回	年月日	主な協議内容	出席委員数 (人)
1	平成 29 年 5 月 9 日	協議事項(1) 役員等の選出について	7
2	6 月 29 日	協議事項(1) 正副委員長の選任について	8
3	9 月 5 日	協議事項(1) 平成 29 年度赤い羽根共同募金について 協議事項(2) 福祉連絡会研修会について	7
4	11 月 27 日	協議事項(1) 平成 29 年度歳末たすけあい運動について 協議事項(2) 地区福祉委員会について	7
5	平成 30 年 3 月 14 日	協議事項(1) 地区福祉委員会について	7

人財（人事労務管理）

◇職員研修

実施日	参加者	内容
平成 29 年 8 月 9 日	主任級以上	・学習会 「組織経営基盤の強化（組織経営基盤計画の意識合わせ）」について 「職場全体で取り組む人材育成の仕組みづくりについて」 地域福祉課 吉田明博 課長
平成 30 年 3 月 9 日	正規職員、嘱託職員	・研修 「我が事・丸ごと地域共生社会について」 地域福祉課 吉田明博 課長

◇地域福祉政策研究会

地域福祉の基盤づくりを進めていくための方向性と市町社協が地域福祉のコーディネーターとしての役割を発揮していくための具体的な対応方策について、集中的に協議を行う研究会に委員として参画しました（主催：兵庫県社協）

研究会	全 4 回	作業部会	全 3 回
座 長	関西学院大学教授 藤井 博志 氏		
委 員	社 協／伊丹市、豊岡市、養父市、淡路市、宝塚市 行 政／芦屋市、たつの市 その他／兵庫県、丹波市社会福祉法人、明石市 N P O 伊丹市民生委員児童委員協議会		

◇資格取得の状況

資格名	取得者数(人)
社会福祉士	11
精神保健福祉士	4
介護福祉士	60
看護師	19
介護支援専門員	30
社会福祉主事任用資格	21
福祉用具専門相談員	4
栄養士	4
調理師	11

◇実習指導者資格取得状況

資格名	取得者数(人)
社会福祉士実習指導者	4
介護福祉士実習指導者	9

2 財政(健全財政と効率化)

■ 会員会費

◇一般会費 年額 1,200 円 総額 8,888,400 円

支部	29 年度	28 年度	比較
八鹿	3,706,800 円 3,089 世帯	3,720,000 円 3,100 世帯	△ 13,200 円 △ 11 世帯
養父	2,481,600 円 2,068 世帯	2,498,400 円 2,082 世帯	△ 16,800 円 △ 14 世帯
大屋	1,309,200 円 1,091 世帯	1,305,600 円 1,088 世帯	3,600 円 3 世帯
関宮	1,390,800 円 1,159 世帯	1,414,800 円 1,179 世帯	△ 24,000 円 △ 20 世帯
合計	8,888,400 円 7,407 世帯	8,938,800 円 7,449 世帯	△ 50,400 円 △ 42 世帯

◇賛助会費 一口 1,000 円 総額 1,256,000 円

支部	29 年度	28 年度	比較
八鹿	299,000 円 88 件	302,000 円 90 件 (87 人)	△ 3,000 円 △ 2 件
養父	126,000 円 47 件	139,000 円 49 件	△ 13,000 円 △ 2 件
大屋	453,000 円 104 件	378,000 円 101 件 (88 人)	75,000 円 3 件
関宮	378,000 円 64 件	324,000 円 69 件	54,000 円 △ 5 件
合計	1,256,000 円 303 件	1,143,000 円 309 件 (293 人)	113,000 円 △ 6 件

◇特別会費 一口 1,000 円 総額 401,000 円

支部	29 年度	28 年度	比較
八鹿	237,000 円 36 件	271,000 円 40 件	△ 34,000 円 △ 4 件
養父	151,000 円 19 件	174,000 円 23 件	△ 23,000 円 △ 4 件
大屋	13,000 円 3 件	15,000 円 3 件	△ 2,000 円 0 件
関宮	0 円 0 件	13,000 円 2 件	△ 13,000 円 △ 2 件
合計	401,000 円 58 件	473,000 円 68 件	△ 72,000 円 △ 10 件

■ 善意銀行事業

◇ 金銭預託

内容	件数(件)	金額(円)
香典返し	128	4,070,000
供養	2	60,000
忌明志	3	150,000
善意の寄附	51	471,072
善意の日の寄附	3	42,629
お礼	2	12,000
福祉機器借用お礼	5	19,000
志	1	50,000
バザー等収益金	5	45,796
指定預託	1	108,000
歳末たすけあい指定預託	6	147,776
預金利息	0	0
合計	207	5,176,273

◇ 払出

内容	件数(件)	金額(円)
事業費 ・ 高齢者保健福祉月間事業お祝い品 ・ 貸出用松葉杖 ・ ランドセルカバー ・ 歳末たすけあい指定預託 ・ 火災見舞金	5	318,961
事務費 ・ 広報紙「かけはし」印刷代 ・ 広報紙「かけはし」図書カード ・ 善意の日啓発グッズ ・ 児童月間・老人月間ポスター ・ 4地域夏まつり協賛金 ・ 物品寄附申込書印刷 ・ 線香	7	358,988
助成金 ・ 但馬地区里親会	1	12,000
拠点区分間繰入金	1	3,000,000
合計	14	3,689,949

◇ 物品預託

支部受付	寄附件数	内容
八鹿	82件	福祉用具…スライディングボード、シャワーチェア、車いす シルバーカーなど
養父	28件	
大屋	70件	電気器具…テレビ、電子レンジ、扇風機、炊飯器、たこ焼器 トースター、電気ポットなど
関宮	92件	食料品…米、野菜、菓子、お茶、くだものなど
合計	272件	生活・文化用品…衣類、寝具、タオル類、座布団、医療用品 洗剤、文具、調理用具、食器、ごみ袋など

- 新入生入学祝い品ランドセルカバーの贈呈事業
市内のランドセルカバーの贈呈人数は 162 人でした。

- 善意の日啓発事業

支部	場所	内容
八鹿	養父市役所本庁舎、福祉の杜ほか	善意の日啓発募金活動
大屋	大屋地域局周辺グリーンベルト	大屋民生委員児童委員協議会による清掃活動
	大屋こども園周辺の農道や河川	大屋こども園園児によるゴミ拾い
関宮	関宮ふれあいの郷	ボランティアによる草取り等奉仕作業

3 事業

- 地域福祉推進計画

第2次地域福祉推進計画の進行管理を行うとともに第4次地域福祉計画（行政計画）との策定年度統一の働きかけを行いました。

- 広報紙「かけはし」の発行

No.	発行月	主な内容
154	4月	平成29年度事業の方針と予算 評議員を新たに選任
155	5月	平成29年度養父市社会福祉協議会一般会費にご協力お願いします 職員配置
156	6月	これからも住み慣れた地域で健やかに 高齢者相談センターを開設
157	7月	平成28年度事業報告・決算報告
158	8月	新体制でスタート（理事・監事、評議員、評議員選任・解任委員、支部運営委員の紹介）
159	9月	インタビューボランティア活動に一步踏み出して（佐藤正己氏） 平成29年度ボランティアグループ一覧
160	10月	福祉連絡会研修会 高齢者保健福祉月間事業(最高齢夫婦)、しあわせフェスタ2017案内
161	11月	しあわせフェスタ2017、歳末たすけあい運動
162	12月	生活支援コーディネーターNo.2 第5回町内・集落福祉全国サミット、一般会費報告
163	1月	ふくしのまちへ新しい風、会長新年のあいさつ
164	2月	筏区福祉連絡会の取り組み(宍粟市社協視察)、赤い羽根共同募金報告、賛助・特別会費報告、古切手収集(H29.2.16~H30.1.15)
165	3月	日常生活自立支援事業 歳末たすけあい運動報告、赤い羽根共同募金報告訂正のお知らせ

- インターネットによる情報発信

ホームページアクセス	29年度アクセス数	3,585件(アクセス数は概数)
	総アクセス数	53,047件(平成30年3月31日現在)
子育てブログの更新	更新数	47件
フェイスブックの活用	投稿数	75件
You Tube(ユーチューブ)	アクセス数	160件

■しあわせフェスタ 2017 ～つなげよう笑顔の輪～

月日	内容	場所	参加者
10月28日	<p>オープニングセレモニー オープニングコーラス「こころの花ばたけ」 式典 表彰伝達 映像で紹介「つなげようボランティアの輪」 オープニングコンサート「養父小学校金管バンドクラブ」</p> <p>パネル展示コーナー ボランティアグループ活動紹介</p> <p>バザーコーナー・赤い羽根マルシェ カフェ・バス (HABATAKE Sweets Cafe) フランクフルト (さつき福祉会) 餅、漬物ほか特産品 (出合校区協議会) 豚汁 (ほっとハート) 焼きそば (おだきさん家の八鹿豚) 米粉たこやき (もっちりたこ焼き) 八鹿豚丼 (カフェレストランベリッタ) 唐揚げ、炊き込みごはん (喫茶 With)</p> <p>ボランティア体験コーナー 話してみよう「手話」(八鹿手話サークル) 打ってさわって「点字」(点訳ボランティアあかり) 季節の「絵手紙」(さくら会)</p> <p>啓発・相談コーナー 認知症啓発コーナー (養父市地域包括支援センター) DVD 上映「認知症と向き合う」(認知症の人と家族の会) コープこうべ活動紹介ブース (コープこうべ) おもいやりらんど ※アロマセラピー、介護体験などはたらくるま (福祉版)</p> <p>参加型お楽しみコーナー・パフォーマンス スティールパン演奏「Big Roof Panz」 つながりアート「しあわせの輪」 プレーパーク</p> <p>エンディングセレモニー エンディング ダンスライブ「えむきっど」 お楽しみ抽選会</p>	養父市立 公民館・ ビバホール	約 500 人

赤い羽根共同募金事業

1 平成 29 年度共同募金実績

目標額	実績額
7,561,000 円	7,131,725 円

※平成 30 年度、地区福祉事業配分金として実績額の約 92%が養父市の福祉活動のために使われます

2 共同募金配分金

共同募金地域福祉事業配分金(受配額)

29 年度共同募金配分額	6,966,000 円
--------------	-------------

◇平成 29 年度共同募金配分金充当事業一覧

区 分	金額 (単位: 円)
高齢者支援	1,031,875
給食サービス	446,680
ふれあい郵便	242,158
ひとり暮らし高齢者のつどい	141,063
認知症カフェ、認知症啓発映画会	51,974
老人クラブ連合会支援	150,000
障害児・者支援	239,000
身体障害者福祉会支援	174,000
手をつなぐ育成会支援	30,000
手をつなぐ育成会「希望の旅」助成	35,000
児童・青少年支援	202,212
福祉教育活動支援	172,212
子ども会育成連絡協議会支援	30,000
課題を抱える人の支援	353,470
無料法律相談	233,470
くらしの法律相談	120,000
地域福祉全般	5,089,701
小地域福活動 (福祉委員活動)	2,369,421
ボランティアグループ活動支援	902,000
しあわせフェスタ 2017	348,898
広報活動※	1,096,901
権利擁護セミナー	48,941
手話教室	32,670
点字教室	13,476
傾聴ボランティア養成講座	1,394
婦人共励会活動支援	52,000
民生委員・児童委員活動支援 (調査費)	224,000
災害対応・防災	49,742
災害ボランティア養成講座	49,742
合 計	6,966,000

※広報費支出 2,031,509 円のうち 1,096,901 円を共同募金から支出

3 期間拡大募金

「災害用資機材の購入」をテーマに、募金運動期間を1月～3月の3か月間拡大して実施しました。募金目標額320,000円に対し282,953円のご寄付をいただきました。

募金方法内訳	金額 (円)	件数・回数
街頭募金	1,400	延べ実施回数 1回
職域募金	27,423	協力職域数 4件
イベント募金	10,566	実施回数 1回
個人募金	218,260	募金件数 100件
ふるさとサポート募金	9,700	募金件数 3件
その他の募金	15,604	募金件数 5件
実績額合計	282,953	

歳末たすけあい運動実績報告

1 家事援助サービス

- (1) 実施世帯数 12世帯 (※昨年度申し込み 13世帯、最終実績数 13世帯)
 (2) 地域別内訳

(単位：件)

地域	29年度		28年度		増減
	申込	最終実績	申込	最終実績	
八鹿	6	5	3	3	2
養父	8	8	8	8	0
大屋	1	1	0	0	1
関宮	2	2	2	2	0
合計	17	16	13	13	3

2 年末灯油配達サービス ※平成29年度新規事業

- (1) 実施世帯数 70世帯
 (2) 地域別内訳

(単位：件)

地域	29年度	
	申込	最終実績
八鹿	38	37
養父	3	3
大屋	7	6
関宮	24	24
合計	72	70

3 市内障害者通所施設訪問 ※平成29年度新規事業

- (1) 訪問施設数 9施設
 ・たんぽぽワーク ・第2ドリームワークス ・オンサルデ ・ドリームワークス
 ・さわらびライフ ・ことびきライフ ・おおやワーク ・ポランピアライフ
 ・おおやライフ

4 ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業

※平成 29 年度新規事業

- (1) 実施世帯数 2 世帯
 (2) 地域別内訳

地域	29 年度	
	最終実績 (件)	
八 鹿	1	
養 父	0	
大 屋	0	
関 宮	1	
合 計	2	

5 子育てサロン事業

- (1) 申請サロン数 5 サロン (昨年度実績 5 サロン)
 ・NPO 法人 りとるめいと ・子育てサロン高柳 ・子育てサロン伊佐
 ・子育てサロン「そよ風」サポーター ・手作り広場 ほわほわ

6 見舞金贈呈事業

■要援護世帯

- 1 対象世帯 89 世帯 135 人 (※昨年度…78 世帯 120 人)
 2 地域別内訳

地域	29 年度		28 年度		増減	
	世帯	人数	世帯	人数	世帯	人数
八 鹿	41 世帯	59 人	39 世帯	60 人	2 世帯	△ 1 人
養 父	23 世帯	34 人	18 世帯	25 人	5 世帯	9 人
大 屋	5 世帯	9 人	6 世帯	10 人	△ 1 世帯	△ 1 人
関 宮	20 世帯	33 人	15 世帯	25 人	5 世帯	8 人
合 計	89 世帯	135 人	78 世帯	120 人	11 世帯	15 人

■障がい者 (児)

- 1 対象者 ※平成 29 年度 事業廃止 (※昨年度…77 人)

2 施設別内訳

施設名	29 年度	28 年度
おおやワーク		11 人
たんぼぼワーク		11 人
和生園		2 人
第 2 和生園		1 人
多機能型事業所 R a k u R a k u (出石精和園)	廃	1 人
ドリームワークス		49 人
あさごふれあいの郷あさひ (旧あさひ作業所)	止	1 人
ライフステーション (旧ワークホーム大地)		—
ロマンハウス		—
総合支援センターひまわり		1 人
合 計		77 人

7 年未年始地域ふれあい事業について

(1) 実施行政区数 96 地区 (※昨年度 95 地区)

(2) 地域別内訳

地域	29 年度			28 年度 実施区	増減
	実施区	行政区	申請率		
八 鹿	34	66	52%	36	△ 2
養 父	24	40	60%	23	1
大 屋	20	23	87%	20	0
関 宮	18	34	53%	16	2
合 計	96	163	59%	95	1

(3) 対象項目 A ふれあい交流事業 95 区

B 学習事業 1 区

(4) 申請履歴 A はじめて 2 区

B 2 回目以上 94 区

(5) 事業の種類 A 新しい事業 4 区

B 今まで実施していた事業 14 区

C 歳末の地域ふれあい事業から実施 78 区

8 レクリエーション用品の購入 ※平成 29 年度新規事業

(1) 購入物品品目 7 品目

- ・シャッフル&ゴルフセット ・安全ソフトダーツ ・開運お手玉ボード
- ・公式ワナゲ用リング ・釣りっこ ・点鳥ルーレット ・ふらばーる ・回想かるた

9 決算報告

◇収入

【単位：円】

区分	29 年度	28 年度	差異	備考
戸別募金	2,770,065	2,791,440	△ 21,375	6,877 世帯
その他	147,776	59,700	88,076	歳末たすけあい指定預託等
繰越金	46,087	25,269	20,818	前期繰越金 46,087 円
合 計	2,963,928	2,876,409	87,519	

◇支出

【単位：円】

区分	29 年度	28 年度	増減	備考
家事援助サービス	78,000	65,000	13,000	16 世帯
年末灯油配達サービス	190,689	—	190,689	70 世帯
市内障害者施設訪問	75,400	—	75,400	9 施設
ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業	40,000	—	40,000	2 世帯
子育てサロン事業	45,186	47,446	△ 2,260	5 サロン
見舞金贈呈事業 要援護者(児)世帯	675,000	600,000	75,000	@5,000×135 人
障がい者(児)	—	385,000	△ 385,000	
年未年始地域ふれあい事業	1,368,000	1,342,000	26,000	96 行政区
レクリエーション用品購入	193,910	—	193,910	8 種類
配分経費(事務費)	92,049	90,876	1,173	事務用消耗品、通信運搬費等
繰越金	108,619	46,087	62,532	次年度繰越金
地域福祉事業費配分充当金	97,075	300,000	△ 202,925	
合 計	2,963,928	2,876,409	87,519	